模型情報10月号 昭和60年10月1日発行（毎月1回1日発行） 第6巻第10号通巻74号 昭和59年10月26日第3種郵便物認可

Monthly BANDAI Making Journal

模型情報®

10
1985

100yen

10月新番組 蒼き流星 SPTレイズナー

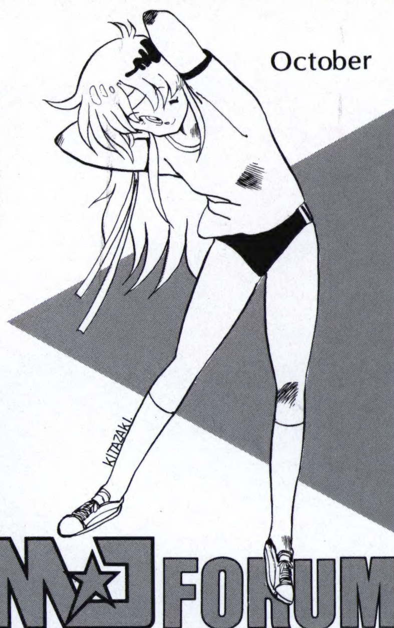
コスプレレポート 仮面ライダー

スペシャルデザインワーク 成田亨

SF小説 スパイラルゾーン



表紙イラストレーション 増尾隆幸



カット・北崎拓美

INFINITE IMAGINATIVE COSMOS.
BANDAI HOBBY WILL HELP YOU.
YOU CAN CREATE EVEN YOUR OWN PLANET.
“B”CLUB

11月創刊、ハイパー模型情報“ビークラブ”に注目

〝ビークラブ〟とは何か!?それはMJ編集部が現在創刊準備をすすめている〝新型ホビーライフ・マガジン〟である。見出しでは、ハイパー模型情報と呼んだが、模型情報がそのままボリュームアップしたものではない。

〝ビークラブ〟は、数多い先輩ホビー誌とは競合しない。それは編集方針を、まったくちがう視点に置いているためである。

それでは、具体的にどんな内容か!?それは、まだ秘密!なのだ。ただ、これだけは確心しているのは、創刊号を読んだ読者は、絶対次号を読まずにはいられなくなるだろう、ということ。

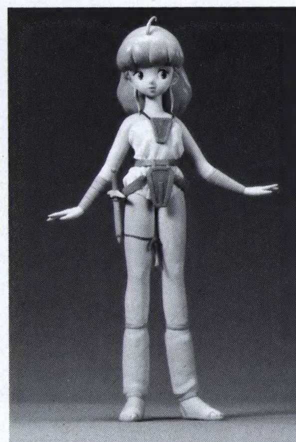
〝ビークラブ〟のサイズはA4判。そして総ページは約70ページ程度になる予定。創刊は11月の予定だ。

さて、〝ビークラブ〟は、本の名称ではあるが、単にそれだけの意味ではない。上に印したマークが、シンボルマークとなるが、このマークは、上昇志向の強いホビーファンにとって新しい意味となるだろう。否そうなるかどうかは、これからの問題だが……。

ずい分、気負った書き方をしてしまったが、それだけ自信のある内容なのだ。さて〝ビークラブ〟の正体は!?MJ読者なら注目すべし!



フィギュアシリーズ第3弾はクリィミーマミ



今月発売となる1/6フィギュアシリーズ、第1弾「ダーティペア」ですが、もうすぐ店頭に並びますから絶対に見てね。買うのがはずかしいという人も、そのはずかしさをかなぐり捨てて買ってしまう程、フィギュアファンには魅力的なものになったと自負しているんですから。

さて、「ダーティペア」に続き、シリーズ第3弾と第4弾の企画が決定したので報告したい。

多くのフィギュアファンの投書も充分に参考にしたのですが第3弾は「クリィミーマミ」のロンググッドバイの劇中劇で、マミが紛した「由理」のコスチュームを付けた「マミ」(ややこしいなあ、つまり写真参照)

それから、第4弾として同じく、ロンググッドバイ版の中学生になった「森沢優」です。

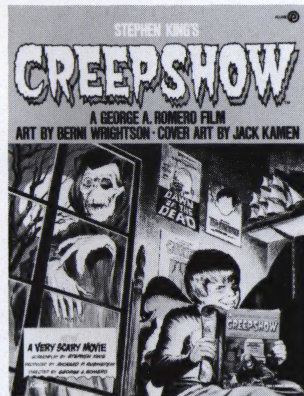
「マミ」と「優」のコスチュームを交換することもできるので「優」の服を着た「マミ」も「由理」の服を着た「優」も再現できるので、2体そろえたら楽しみも倍増ですよ。

もちろん、「ケイ」に「優」の服を着せる事だってできると思うよ、きっと。いやあ、これは今から楽しみだ……。

まだまだ続きます、ホラー映画ブーム!

今年6月のファンタスティック映画祭で上映されて評判になり、一般公開が待たれていたホラー映画「クリープショー」の来春公開が決定した。スタッフは脚本を「キャリー」や「シャイニング」の原作者スティーヴン・キングが書き下ろし、ホラーの帝王「ゾンビ」のジョージ・A・ロメロが監督、特殊メイクは「ゾンビ」「13日の金曜日」などのスプラッタメイクの神様トム・サヴィニの最強トリオ。

内容は5つの短編から成るオムニバスで、隕石を捨ったことから怪物に変身してしまう男の話や潔癖症の男がゴキブリに襲撃される話など。



アメリカン・プリティフィギュアが登場!

プリティフィギュアのブームは日本だけかと思っていたら、アメリカでも大人気。女性を主人公にしたフィギュアの新シリーズが、数社から発売されている。

写真はその中の一つ、マテル社の〝プリンセス オブ ユニバース〟シリーズのヒロイン・シーラ。現在8体のキャラクターが同シリーズから発売されているが、内7体が女性キャラ。他にアクセサリーとして、彼女らがのるペガサスや、白鳥、それにクリスタル城なんていうのも出ている。日本にも入ってくるといいな。



博品館TOY PARK 3周年特別企画 Zガンダムフェスティバル取材記

8月31日(土)東京・銀座の博品館劇場で"博品館トイパーク3周年記念企画"Zガンダムフェスティバル"が開催された。5月4日に渋谷公開堂で行なわれたファンの集いのミニ版といった内容で、午前と午後の二回、公演された。

ゲストは富野総監督をはじめ、カミーユ役の飛田展男、エマ役の岡本麻弥、ユイリィ役の松岡みゆきといった声優さんに、司会はチャム、レッシィ、そしてベルトーチカ役の川村万梨阿といった豪華メンバー。これにモデラー四天王（なんだか、悪の大幹部みたい）といわれる小田雅弘、小沢勝三、草刈健一、川口克己の面々が勢揃い。モデラー四天王が富野監督に今後の展開を質問すれば逆に、富野監督から"どうして根の暗いモデラーの道を選んだの?"と意地悪な質問が返ってきて、さすがの四天王もぎゃふんといわされる一幕もあった。

このほかに第24話から変わった新オープニングテーマ「水の星へ愛をこめて」を唄う森口博子のステージもあり、博品館劇場もこの日は、"Zガンダム"でもりあがってしまった。

劇場ホールにはノーマル、MSV、そしてZガンダムの全キット（新発売のZガンダムやマラサイもあった）が用意され、モデラー四天王がキットの箱にサインをしてくれるというサービス付きだった。



▲「水の星へ愛をこめて」を熱唱する森口博子チャン。







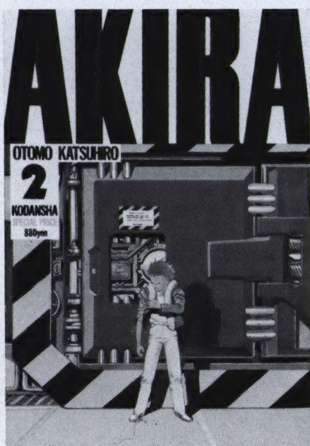
▶こちら、Zガンダムのキットの修理に汗だくの四天王のひとり、川口社員。

「アキラ」旋風吹きあれるか!?

"アキラ"が遂に目覚め、東京に第7級(核攻撃以上)の警報が発令される……。

約一年ぶりに大友克洋の単行本「アキラ」第2巻(講談社・880円)が発売になった。完全主義者の大友氏、雑誌連載時と、単行本になった原稿を比べるとかなり書き変えられているというのは有名な話。

今回もカラーのあらすじページの色校正だけで5回も直しがあっそうだ。気になる第3巻は来年の発売予定。講談社では映像化の企画も進行中とか。これからの展開が楽しみ。

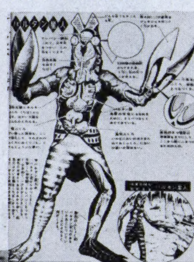


特撮ファン必読の書「OH!SF映画」



第1次・2次怪獣ブームを、出版物という媒体で支えていたのが大伴昌司である。少年週刊誌の巻頭特集や、怪獣図鑑での彼の仕事を憶えている人もいるだろう。

その大伴氏が昭和40年から48年まで「SFマガジン」誌上に連載していた、新作映画のコラムページを一冊にまとめたのが、朝日ソノラマから発行された「OH!SF映画」(2300円)だ。「ウルトラQ」に始まる日本特撮TVの繁栄と衰退、そして「2001年宇宙の旅」の登場。特撮映画史において、最も重要な時代をこのような形で伺い知ることができるのは、まさに幸運といえるだろう。朝日ソノラマの御好意により、この本を3冊プレゼント。あて先は、MJ編集部「OH!SF映画」係まで。住所は表4を見て下さい。



昭和41年の少年マガジン（講談社刊）に掲載された"バルタン星人内部図解"



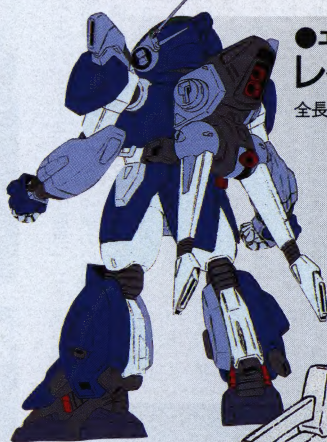
円谷英二監督(右)とテレビ出演した時の大伴昌司(左)42年頃。

10月新番組

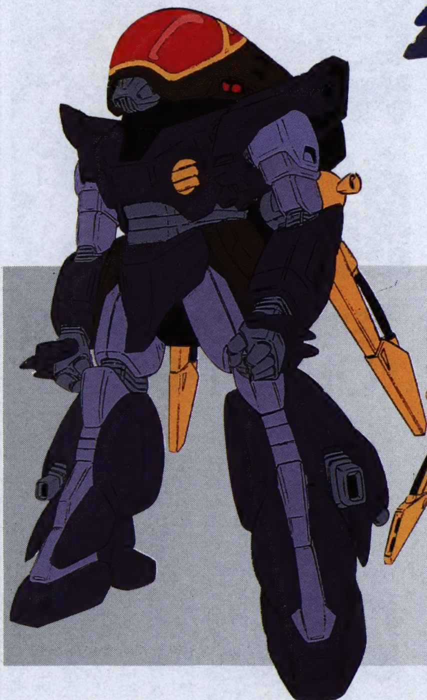
蒼き流星SPTレイズナー

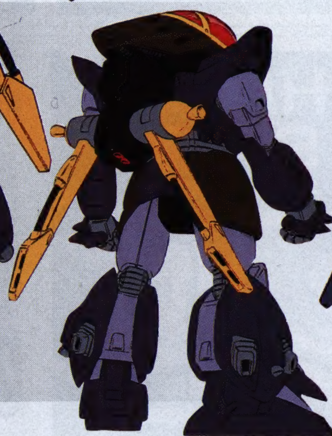
〈SPTとは?〉

〝スーパー・パワード・トレーサー〟の略称。デウズス星の惑星探査省が、独自に開発した戦闘兵器で超宇宙強化機能服の意。コンピューターシステムによって人間の行動を完全に増幅反映させる機能を備えた宇宙服である。宇宙服といっても、我々の知っている宇宙服とかなり異なり、人間型の戦闘兵器といえよう。スペースタイプ、フライトタイプ、グラウンドタイプ、汎用タイプの4種があり、背中のバックパックシステムによって様々なバリエーションをうみ出す。



●エイジ用
レイズナー
全長 9.52m





●ゲイル用(デウズス側)
グライム カイザル
全長9.56m(2話から)

10月3日よりNTV系で、日本サンライズの新作アニメ「蒼き流星SPTレイズナー」が放映スタートする。ここに1クール(13話)分に登場するSPT〈スーパー・パワード・トレーサー〉全8種を紹介しよう。

〈第1話「火星に着いた若者」ストーリー〉

17歳のアーサーを最年長として、14歳のアンナまで16人を引率し、エリザベスは火星の国連基地に到着した。国連宇宙部による〝宇宙体験教室(コズミック・カルチャー・クラブ)〟──少年少女に宇宙体験をさせるプロジェクト──の第一次メンバーとして、基地のスタッフから歓迎を受ける少年達。ところが、一息つく間もなく、突然基地の近くに未確認戦闘兵器の巨大ロボット4機があらわれた。3機の追撃隊が1機を追うように、たがいに戦火をまじえている。基地のよびかけにも応じず、国籍不明のまま次第に接近して来るSPTに、まさか、二大国の武力衝突では!?と色めく少年達。ほかの基地との連絡もつかず、状況が把握できずに混乱する基地スタッフは、ついに避難命令を下した。激しく飛び交うビームにまきこまれ、基地は次第に破壊されていく。砲火をかいくぐり、命からがら地下ブロックに避難した少年達とスタッフは、追撃隊を倒し、舞い戻ったSPTに追いつめられてしまった。そのSPTの中から、姿をあらわしたのはエイジと名乗る少年だった。少年は告げた「地球は狙われている。僕はそれを伝えに来た。」この時、生き残っていたカルチャークラブのメンバーは、エリザベス、アーサー、ロアン、デビット、シモーヌ、アンナのわずか6人だけであった……。

(脚本・星山博之、作画監督・谷口守泰、絵コンテ、演出・谷田部勝義)

●STAFF

企　画…………日本サンライズ
原　案…………矢立　肇
原　作…………伊東　恒久
　　　　　　　　高橋　良輔
プロデューサー…銀谷　精一（NTV）
　　　　　　　　木本　隆彦（読売広告社）
　　　　　　　　植田　益明（日本サンライズ）
監　督…………高橋　良輔
シリーズ構成……伊東　恒久
脚　本…………星山　博之、鈴木　良武
　　　　　　　　平野　靖士、伊東　恒久
キャラクターデザイン…谷口　守泰
メカニカルデザイン…大河原邦男
美　術…………宮前　光春、本田　修
音　響…………浦上　靖夫
製作デスク………望月　真人
音　楽…………乾　裕樹
作画監督…………谷口　守泰、村中　博美
　　　　　　　　八幡　正、伊東　誠
　　　　　　　　桜井美知代

●CAST

エイン……………井上　和彦
●　●
アンナ……………江森　浩子（兼ナレーター）
エリザベス………戸田　恵子
アーサー…………鹿股　裕司
シモーヌ…………平野　文
ロアン……………鳥海　勝美
デビット…………梅津　秀行
●　●
ゲイル……………堀　秀行
ゴステロ…………戸谷　公次

●放送局

NTV	㊍17：30～	10月3日	スタート
YTV	㊍17：30～	10月3日	〃
CTV	㊍17：00～	10月3日	〃
FBS	㊎17：00～	10月11日	〃
HTV	㊎17：30～	10月11日	〃
MMT	㊎17：30～	11月1日	〃
STV	㊊17：00～	10月21日	〃
RNC	㊎17：30～	11月1日	〃
SDT	㊎17：00～	10月25日	〃
TNN	㊋17：30～	10月15日	〃
KKT	㊊17：00～	10月21日	〃
FCT	㊍17：00～	11月24日	〃

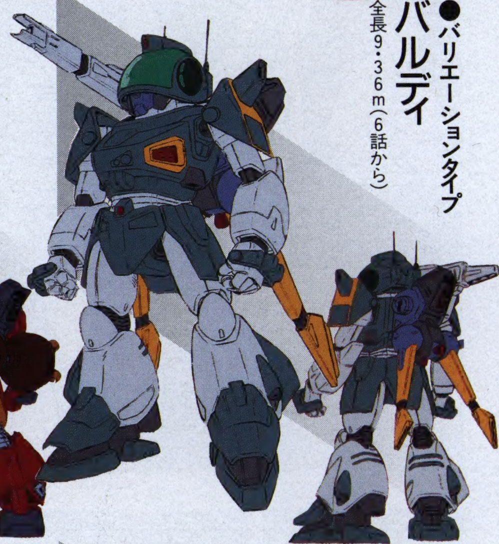




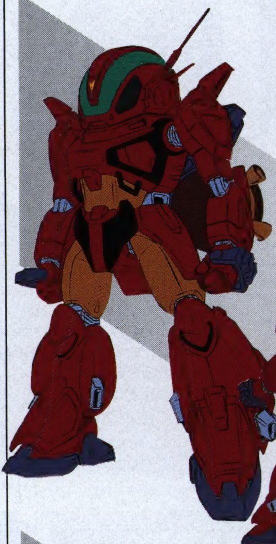
●デウズス側一般用
ブレイバー
全長9・61m（1話から）



●デウズス側ゴステロ用
ブルグレン
全長9・78m（3話から）



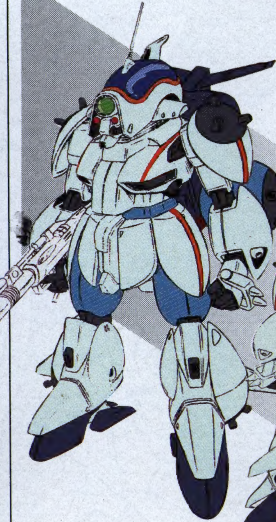
●バリエーションタイプ
バルディ
全長9・36m（6話から）



●バリエーションタイプ
ベイブル
全長9・74m（7話から）



●デウズス側地上用
ドトール
全長9・19m（9話から）



●デウズス側宇宙用
ディマージュ
全長9・98m（11話から）

MOBILE SUIT GUNDAM Z

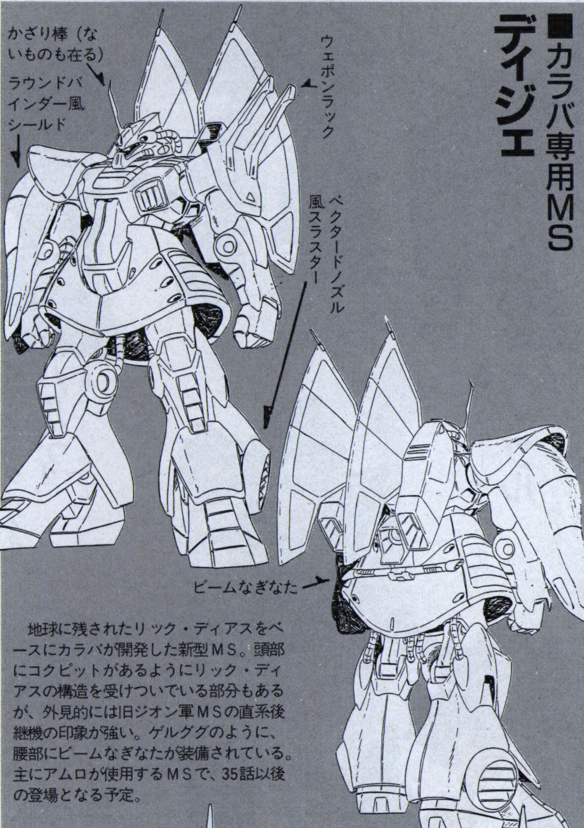
機動戦士 ゼータガンダム

TECHNICAL MANUAL テクニカル・マニュアル

最新MS設定集

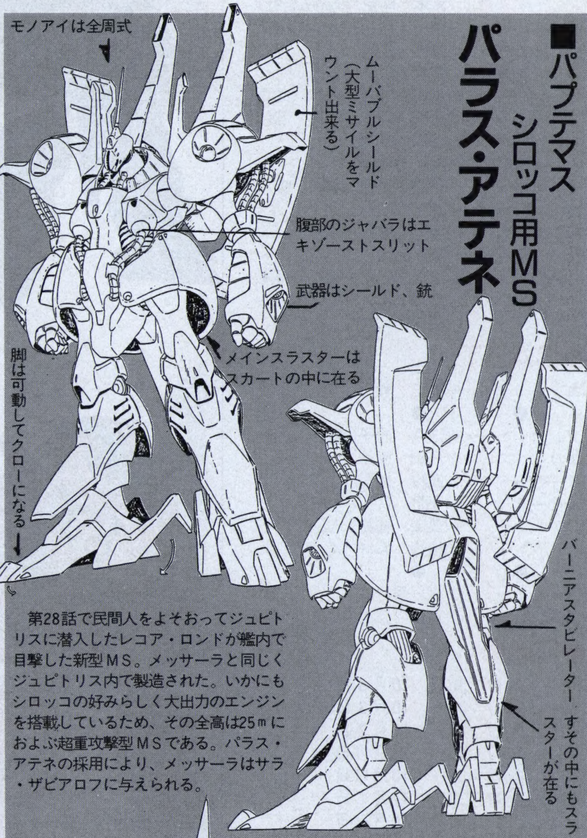
Zガンダムが放映されて、もう7ケ月になります。MSもZの新MS（可変MA、MSも含む）が15体、MSVと旧MSが11体も登場しました。これに、8月号で紹介したハンブラビが第31話（10月5日放映予定）から登場、さらに新MSがどっと出ます。早くも、キット化ボツMSになりそうなものも……フルスクラッチしますか!?

■カラバ専用MS ディジェ



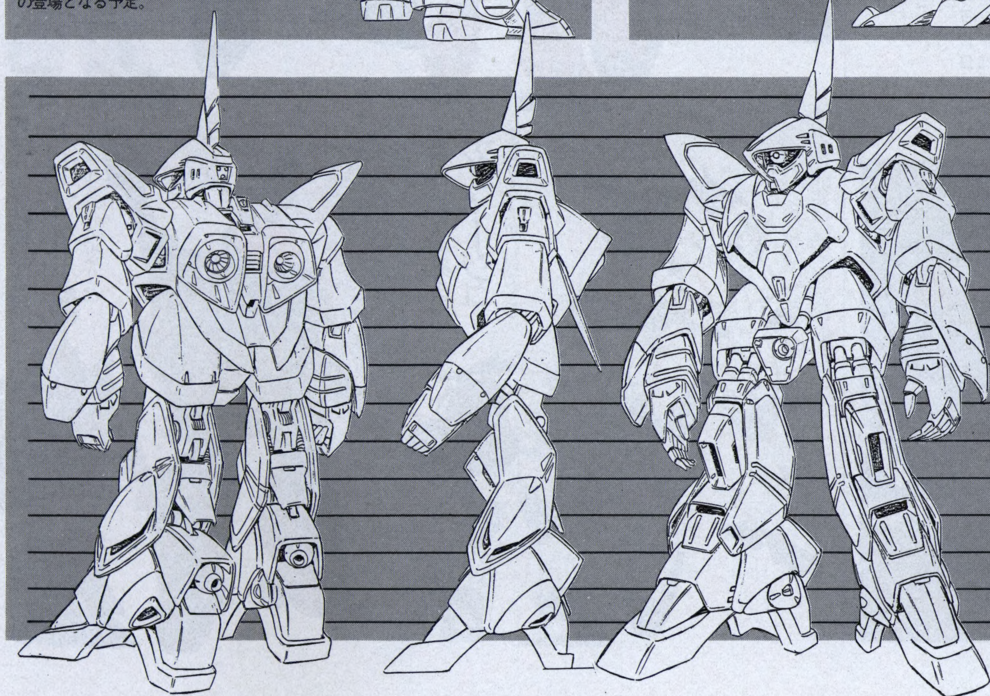
地球に残されたリック・ディアスをベースにカラバが開発した新型MS。頭部にコクピットがあるようにリック・ディアスの構造を受けついでいる部分もあるが、外見的には旧ジオン軍MSの直系後継機の印象が強い。ゲルググのように、腰部にビームなぎなたが装備されている。主にアムロが使用するMSで、35話以後の登場となる予定。

■パプテマス シロッコ用MS パラス・アテネ



第28話で民間人をよそおってジュピトリスに潜入したレコア・ロンドが艦内で目撃した新型MS。メッサーラと同じくジュピトリス内で製造された。いかにもシロッコの好みらしく大出力のエンジンを搭載しているため、その全高は25mにおよぶ超重攻撃型MSである。パラス・アテネの採用により、メッサーラはサラ・ザビアロフに与えられる。

■ティターンズ用新型MS バーザム



35話から登場するティターンズ側の新型MS。変型機構はなく、量産タイプのMSである。

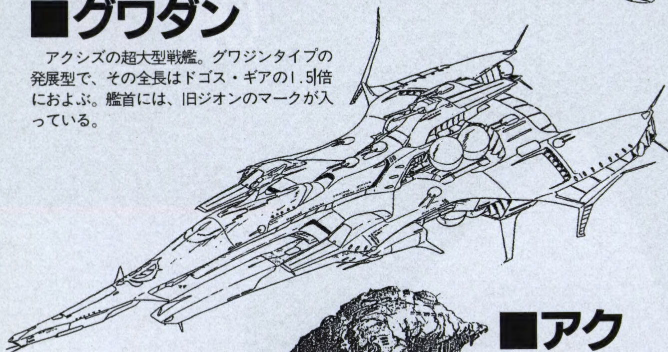
■アクシズ用量産モビルスーツ ガザC

一度上へあがって前へたおれる
シールドマウントされる
この辺までスタビライザーが可変する
ナックルバスター
ビームガン
コクピットハッチ（コクピットはハイザックと同じ）
スタビライザー立つ
アーマー時のビームガン
ナックルバスター
つめ
後へ回して90度回転する
脚部の根本から180度回転してマニピュレーターになる
胸のはナックルバスターのセンサー
大型ビーム銃ナックルバスター
ビームサーベル
コクピットハッチ
モビルアーマー時に使用するビームガン
シールド脱着可
手の甲はモビルアーマー時はふたになる

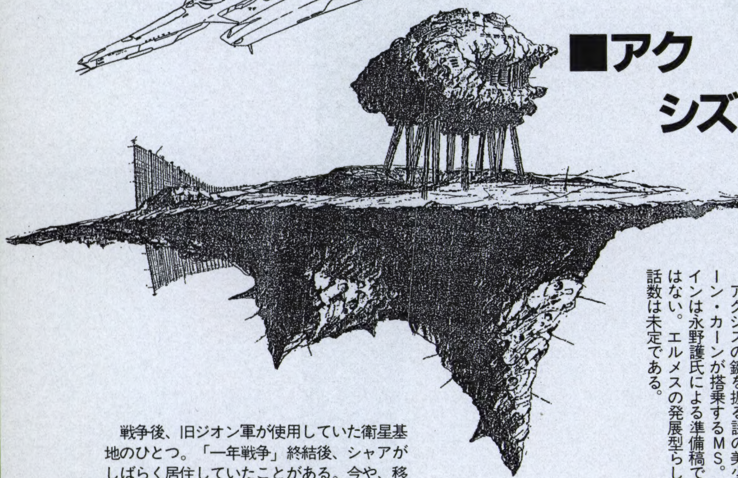
第32話から登場する旧ジオン軍の残党、アクシズで製造された量産MS、"MMT−1・ガザC"。大型ビーム銃ナックルバスターを装備、MA形態に変形するが、その外見はかつてのジオンのMSの面影は見られない。コクピットにハイザックタイプのリニアシートを採用しているところからみても、簡易量産タイプとして設計されたMSなのであろう。

■グワダン

アクシズの超大型戦艦。グワジンタイプの発展型で、その全長はドゴス・ギアの1.5倍におよぶ。艦首には、旧ジオンのマークが入っている。

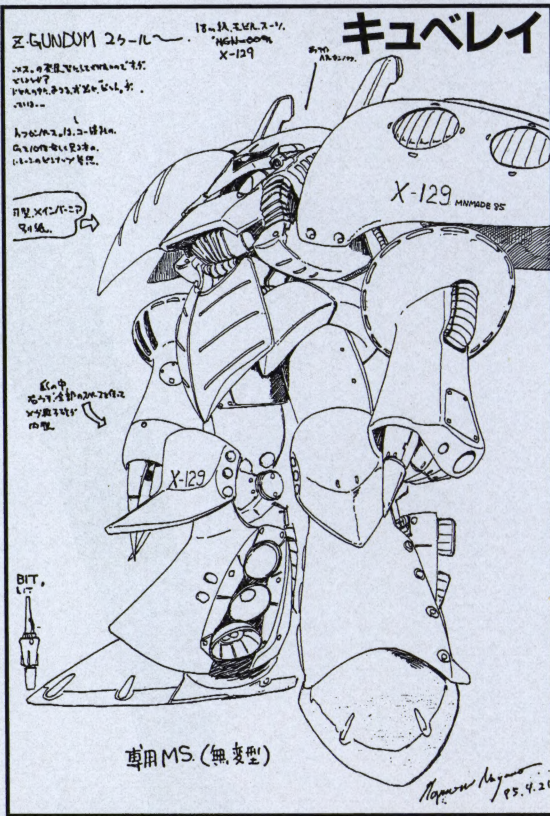


■アクシズ



戦争後、旧ジオン軍が使用していた衛星基地のひとつ。「一年戦争」終結後、シャアがしばらく居住していたことがある。今や、移動要塞となり、地球圏に近づきつつある（このデザインは準備稿。アクシズ本体はしばらく画面に姿を見せることはない）

キュベレイ



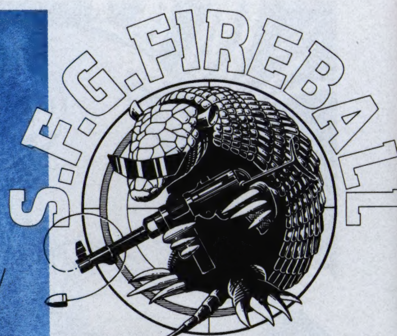
アクシズの鍵を握る謎の美少女、ハマーン・カーンが搭乗するMS。このデザインは永野護氏による準備稿で決定稿ではない。エルメスの発展型らしい。登場話数は未定である。

仮面ライダー

1/1 SCALE



島津冴子さんのめぐみにつづく、業界有名人コスプレの第2弾は〝仮面ライダー〟(旧1号ライダー)仮面の下の素顔は、はたして本郷猛か藤岡弘か？？　ヒントは、帰ってきたウルトラマン、マクロス、サンダーバードの三つが結びつくアニメーターです……(18ページを見てね！)



Special Force Group

《STAFF》

WRITTEN AND DIRECTED BY
KAZUNORI ITO

CHARACTER DESIGNED BY
AKEMI TAKADA

ILLUSTRATION BY
HIROYUKI KITAZUME

MECHANICS DESIGNED BY
RYO SAKUMA
JUN KATO
KUNIO OKAWARA
KAZUHISA KONDO
HIROYUKI KATO

PRODUCED BY
SATOSHI KATO

CO-PRODUCED BY
KEN SUEKAWA

《CAST》

RIN KAZUMI
GIG STRATTEN
YUJI IZUBUCHI
TAKESHI WAKANA
NORMAN SYNCLEA
MARDOC HIRATA
JEREMY GRY
AKIO KATO
YURA IZUBUCHI
SHUICHI OCHI
MARTHA GRAVATTE

スパイラルゾーン SPIRAL ZONE

Scene 7

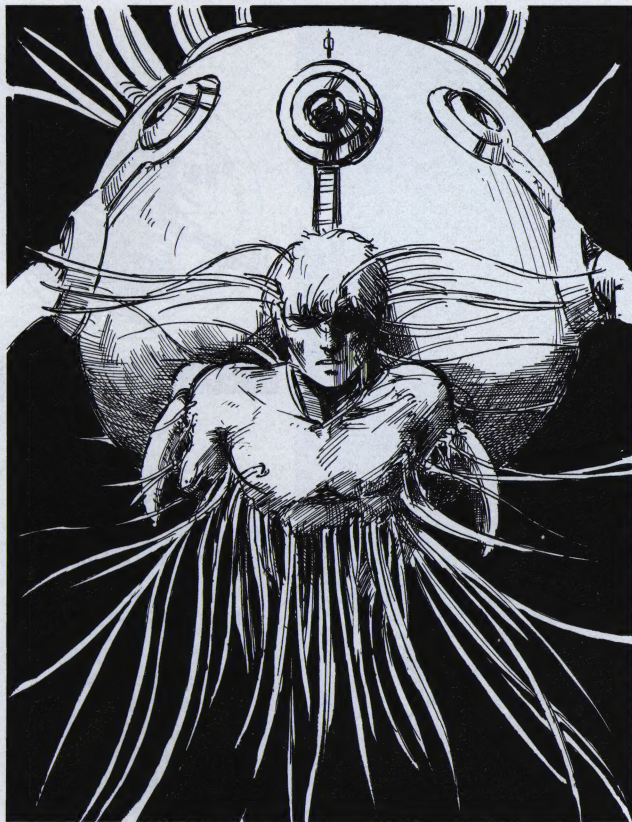
Intermezzo

“命　令”

「命令書、ナンバー40578、ランクSA、コードDZ001、〝オペレーション・ディープ・ゾーン〟——SFG第17分遣隊は〝ゾーン〟深部に潜入、情報収集のこと。なお〝ゾーン〟滞在期間は30日とする」

山梨県K市。連隊本部にあてられたビルの一室は、窓から差しこむ西陽にあぶられて、ただ座っているだけでも汗ばむほどだった。

フォッサマグナ大地震から、すでに三ケ月。例年ならば秋風がたち、山間部や北の地方で



はそろそろ冬仕度を始める時期なのだが、この年は一向に涼しくなる気配がない。

命令書を読みあげた若い将校が着席すると、音ばかりうるさくて、ちっともきかないクーラーのつまみをいじっていた連隊長が若菜の方を振り返った。

瞬間、たがいの腹の底をさぐりあうように若菜と連隊長の視線がからみつく。

「……それだけですか?」

口をひらいたのは若菜の方が先だった。

「これで、すべてだ」

まるで実戦経験のなさそうな若い将校が答える。

若菜はボリボリと頭をかいて、心底、こまりはてたような顔をした。それが演技なのかそれとも本当に困惑しているためなのか、老練な連隊長にも判断がつきかねた。若菜の表情は、それほど無邪気なものだった。

「私たちSFG分遣隊は、連隊には属さず完全に独立した命令系統を持っていたはずですが……それはどこに行ってしまったんでしょうねぇ」

「建前をうんぬんしている時機でないことはわかっているはずだ。今は——」

「まぁ、待ちなさい」

デスクに置かれたキャンディーポットからゼリービーンズをつまんで口に放りこみ、連隊長は将校から若菜に眼を移した。

つくづく大きな眼だ、と若菜は思った。

「甘いものはきらいかな?」

連隊長はそう言って若菜のほうへキャンディーポットを差し出した。

「ゼリービーンズで買収なさろうとおっしゃるんですか?」

「君ぃ!」

若い将校が若菜をたしなめる。きっと、ひどくまじめな性格なのだろう。

「あまりいい冗談とはいえんな……」

連隊長はさらにゼリービーンズを口に放りこんで言葉をつづけた。

「私はこのチョコレート色をしたやつが好きでね、どうしても最初になくなってしまう。しまいには白いやつしかのこらん……どうもがまんが苦手でな……とにかく〝ゾーン〟深部で何が起こっているのか、そこに何者が潜んでいるのか、また、そいつらが何であれ、なぜ〝ゾーン〟の中で生存が可能なのか……それらを知ることは我々の急務だ。それはわかるな」

若菜は認めた。そして、その任務は一般兵士には遂行不可能であろうことも、もし、できる者がいるとすれば、スペシャリストである彼らSFG隊員以外にはないことも、彼は理解していた。だが……

「これは誰かがやらなければならないことなのだ。その命令がたまたま君たちのところへ回ってきたにすぎない。君は質問はできるが、拒否はできんのだよ」

若菜はまた頭をかいた。ごく当然のことをこれだけあけすけに言われては反論のしようがなかった。

「〝ゾーン〟深部というのは具体的にどのあたりまでを考えているのでしょうか?」

「最低でも日本海沿岸まで、場合によっては、もっと先までも、だ」

「それが可能だと?」

「未知数の部分が多すぎる。軍のコンピューターはこの作戦の成功率を23パーセントから56パーセントとはじき出した」

「数字は無意味です。私たちにはなんのなぐさめにもならない」

「しかし、軍としてもできうるかぎりのバックアップはする。この作戦のための兵器、車輌も開発中だ。それらを利用することによって成功のチャンスは確実に増す」

「期間が30日というのは?」

「スタッフが計算した〝ゾーン〟内に滞在可能なマキシマムの数字だ。特にこだわる必要はないだろう。それ以前に何かがわかればさっさと帰ってくればいい」

「わかれば、ね」

軍の上層部は、なぜ、こうも楽天的なのだろう。あくまでも、明るい明日を信じる人たちでいっぱいなのだろうか……若菜の経験からすれば、生還の確率などほとんどゼロに等しかった。とんだ貧乏クジなのだ。

「君の隊には欠員があったな」

「ええ」

「すぐに補充されるように手配しよう。それから、〝ゾーン〟の深部へは学者を一人、同行させてほしい」

「それは——」

こまる、と言いかけて、若菜は言葉をのみこんだ。

「——それは決定事項なわけですか?」

「そうだ。同じく、君に拒否権はない」

若菜はあきらめたように、あるいは自分を納得させるように、二度三度、頷いた。

「他に何か言いたいことはあるかな?」

「時どき、思うことがあります。それが、また頭に浮かびました」

「なんだ?」

「私がこんなことを言うのはなんですが…」

「かまわん、言ってみろ」

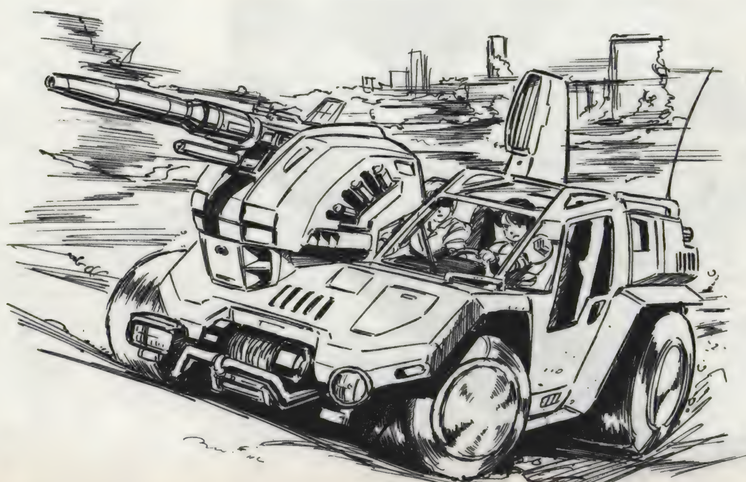
「つまり、軍の上層部には気ちがいがいるのではないか、と——」

次の反応は、おおよそ若菜が予想したとおりのものだった。

若い将校は真赤になって怒りだし、連隊長も、同じくらい真赤になって笑いだしたのだ。

この秋、日本は極限にまで追いつめられようとしていた。国家としての機能を失う寸前にあったといってよい。

対〝ゾーン〟戦での消耗に、フォッサマグナ大地震が拍車をかけたのだ。
　正確な被害総額は、今だ算出されていない。が、それが開発途上国の国家予算を楽に上回る額であろうことは、容易に推測された。
　だが、地震がもたらしたものは、深刻な被害ばかりではなかった。
　地震をきっかけにして、日本列島上の〝ゾーン〟が大きく後退したのである。その距離7キロ、プラス・マイナス4キロ。
　どのようなメカニズムによるものかは今後の研究を待つよりないが、この〝ゾーン〟の後退は、震源地が〝ゾーン〟内部にあったことと、けして無関係ではないはずだった。
　さらに、〝ゾーン〟が後退したことで、人類は多数の破壊されたバグを、サンプルとして回収することができた。その結果、恐ろしい事実が明らかとなる。
　最初に期待されたのは、バグおよびその搭乗員を調べることによって、敵の正体がわかるのではないか、ということだった。
　が、バグはセンサーポッドにコントロール機能を集中させた無人機だった。いや、厳密には無人機といえるかどうかわからない。
　なぜなら、バグをコントロールしていたのは、センサーポッド内に収められた人間の頭部だったのだから……
　あるものは、顔の筋肉組織をつき破った異様な数の神経繊維にびっしりと覆われ、またあるものは、ほとんど脳だけの存在となり、ものによっては上半身の大部分を押しこまれ──老若男女とりまぜて、その形状はさまざまだったが、とにかく、それらは、まぎれもなく人間の肉体であったものたちだった。
　バグは、このために人間を捕獲したのか?
　捕獲された人間は、すべからく敵の兵器となってよみがえり、今度は仲間を襲撃するようになってしまうのか?
　軍はバグのセンサーポッド内に人間の頭がセットされていた事実をひた隠しに隠した。
　しかし、兵士の中にはバグを回収するときに、ポッドの中味を目撃してしまった者もいた。
　隠し通すことは不可能だったのである。
　かくして、知人を──人によっては肉親を──バグに連れさられた兵士たちの間に混乱が起こった。
　麟も、その例外ではなかった。彼は、身をのりだせば手が触れそうな目の前で、ギグを連れさられたのだ。そのギグが今は……
　麟は何度もギグの夢を見た。繰り返し、繰り返し……それは、きまって、デートの夜のこと、別れぎわに見た駅の改札に立つギグの姿だった。彼女はいつも、すがるような眼で麟を見つめていた。
　そして、麟は眠れぬ夜をすごすことになる。
　〝ファイヤーボール〟チームにも大きな被害があった。
　限界線近くにいたノーマンが行方不明となり、頭蓋にバグの破片をうけた出渕が失明した。たび重なる手術により、出渕の眼はぼんやりと物の輪郭を識別できる程度には回復したが、マッドレミング・ドライバーとしての復帰は絶望的だった。チームは一日の戦闘で、二人のマッドレミング・ドライバーを失ったのである。
　それでも、あのとき、すぐ近くにいた由良も含めて、他のメンバーが無事だったことを考えれば、よそのチームに較べてまだまだ被害は軽いほうだったといえた。
　〝オペレーション・ディープ・ゾーン〟の指令が〝ファイヤーボール〟チームに降りた理由のひとつには、そんなこともあったのかもしれない。
　そんな中で、一般兵士たちは〝ゾーン〟が後退したあとの汚物掃除に忙殺され、残ったSFG隊員たちは、あいかわらず人をさらいにやってくるバグとの戦いに明け暮れていた。
　欠員を補充するために、各地でSFG隊員の募集が行われたが、彼らが一人前になるまでには時間がかかりすぎた。のんびりとそれを待っていられるほどの余裕はどこにもない。
　有効な作戦を立案するために、敵の正体を知ることは、まさしく急務中の急務だったのである。
　若菜がK市からチームのベースにもどって一週間ほどすると、彼らのもとに新装備と兵器がとどけられた。
　モノシードの空中降下作戦を可能とする、降下用ブースターと、ブースターを装着したモノシード4台を空中輸送する、モノシードキャリアだ。
　麟、ヒラタ、ジェレミーはしばらくの間、このおもちゃに夢中になった。
　彼らが新しいおもちゃにすっかりなじんだころ、最初の補充隊員が着任した。
　越智秀一──彼を見た隊員たちは言葉を失った。チーム最年少の麟と較べても、越智はまだ、ほんの子供だった。
　若菜は、すぐに連隊本部に、越智の配属命令撤回を要求した。〝本作戦には不適当〟という理由である。
　が、本部は彼の訓練中の成績がきわめて優秀であることを盾に、若菜の要求をしりぞけた。
　訓練の成績は参考にはなっても、決定的な判断基準にはならない、と若菜が口をすっぱくしていったが、無駄だった。
　結局、若菜は越智を出渕にあずけた。〝ゾーン〟深部への出発の日までに、彼がすこしでも兵士らしくなるよう、かすかな望みを託して……
　その日から、限界線附近でガンナーシートにサングラスの出渕を乗せて、マッドレミングを駆る越智の姿が頻繁に見られるようになった。
　その四日後、今度は〝ゾーン〟深部に同行する民間の学者がやってきた。
　その人物は、若菜をさらに驚かせた。
　マーサ・グラバット──ハワイ大学の学生だった、彼女である。
　マーサは若菜との再会の喜びを全身で表現し、彼をひどくあわてさせた。
　若菜は再度、連隊本部にかけあった。〝ゾーン深部への同行は不適当〟というのがその理由だった。
　が、本部はまたしても彼女の成績が優秀なことを盾に、若菜の要求をしりぞけた。さらに、〝彼女の若さと行動力は〝ゾーン〟内での研究活動に必要不可欠な要素と思われ、その沈着冷静な性格とあいまって、最高の人選



と考えます〟というハワイ大学からの推薦状までそえられていた。

若菜は〝若さと行動力〟と〝沈着冷静〟は両立しない、彼女は必ず危険な存在になる、と口をすっぱくして反論したが無駄だった。

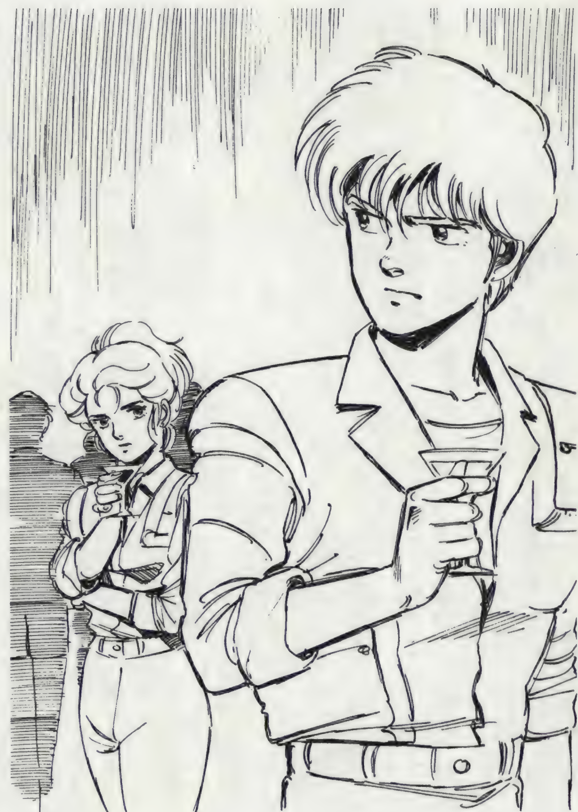
結局、〝それ以上、マーサの同行をこばむならば、女性の人権を守る団体が黙っていないだろう〟という本部からのコメントに、若菜が黙らざるをえなかった。

〝ゾーン〟深部への出発を二日後にひかえた夕刻、K市のホテルで〝ファイヤーボール〟チームの歓送会が開かれた。

異例の催しだったが、上層部の連中も、今回の作戦に関しては、なにがしかの後ろめたさを感じているからだろう、というのがメンバーの一致した意見だった。

が、とにかく、彼らは飲み、かつ、大いに食べ、ジェレミーは歌まで披露した。

その最中、二人目の補充隊員が到着した。



今度も若菜を驚ろかすに充分な人物だった。

そして、誰よりも驚ろいたのは麟だったかもしれない。

「出渕由良、本部の命により第6訓練センターよりSFG第17分遣隊に着任します!」

長い髪を無造作にたばね、美しい顔にはまるで化粧気もなく、なんの異和感もなく隊員服を着こなした由良が、そこにいた。

若菜は、もう何も言わなかった。ただ、そっと出渕に、彼女が訓練をうけていたことを知っていたか? とたずねただけだった。

出渕は「知っていた」とポツリと答えた。

若菜にはすべてが悪夢のように思われた。

由良は麟の横に座ると、静かにワインのグラスを傾けた。

「どうゆうつもりだ……?」

押し殺した声で麟がいった。

「〝ゾーン〟が憎い……それだけよ」

由良は吐きすてるように答えて、グラスにワインを注ぐ。

訓練センターでの日々を由良がどんな思いですごしたか、それは麟にも楽に想像できた。いや、人よりも数段プライドの高い由良のことだ、人格を根こそぎ入れ替えてしまおうとするようなセンターの訓練は由良にとって、麟が想像する以上に、つらくきびしいものだったはずである。あえてその訓練に耐えた由良の真意はどこにあるのか……〝ゾーン〟が憎いという、ただそれだけのことなのか?

だが、麟は思う。「こいつがいなかったなら、ギグはあんな目に逢うことはなかったはずだ……」と。

それから、二人は言葉をかわすこともなく由良はたてつづけにグラスをあおった。そうせずにはいられない気分だったのだ。

麟が由良をどう見ているか、彼女はもちろん知っていた。

そして、このホテルは彼女が最初にギグを呼び出した、あのホテルだったのである。

その夜、隊員たちは、そのままホテルに泊まることを許可された。エアコンが本来の機能をはたし、蛇口から熱いお湯が出るだけでも一流ホテルといえた。そこは、そんなホテルだった。

シャワーをあびたジェレミーがパジャマに着がえているとき、ドアにノックがあった。

「はあい」

返事がない。

「誰だよ、どうでもいいけど……」

ぶつぶつ言いながらドアを開けると、ジャックダニエルのニューボトルとふたつのグラスを手にした由良が、壁にもたれかかるようにして立っていた。

「ねえ、寝酒つきあってくれない……」

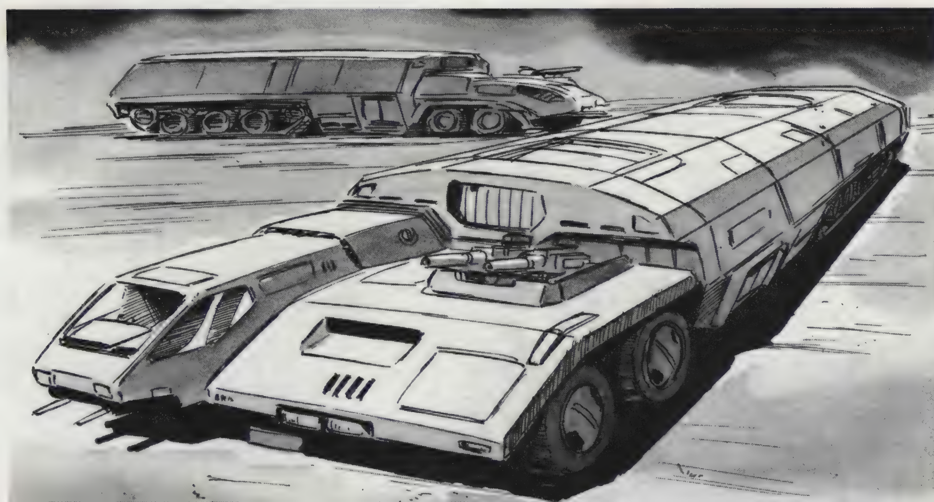
由良はあふれる涙をぬぐおうともせずに泣いていた。

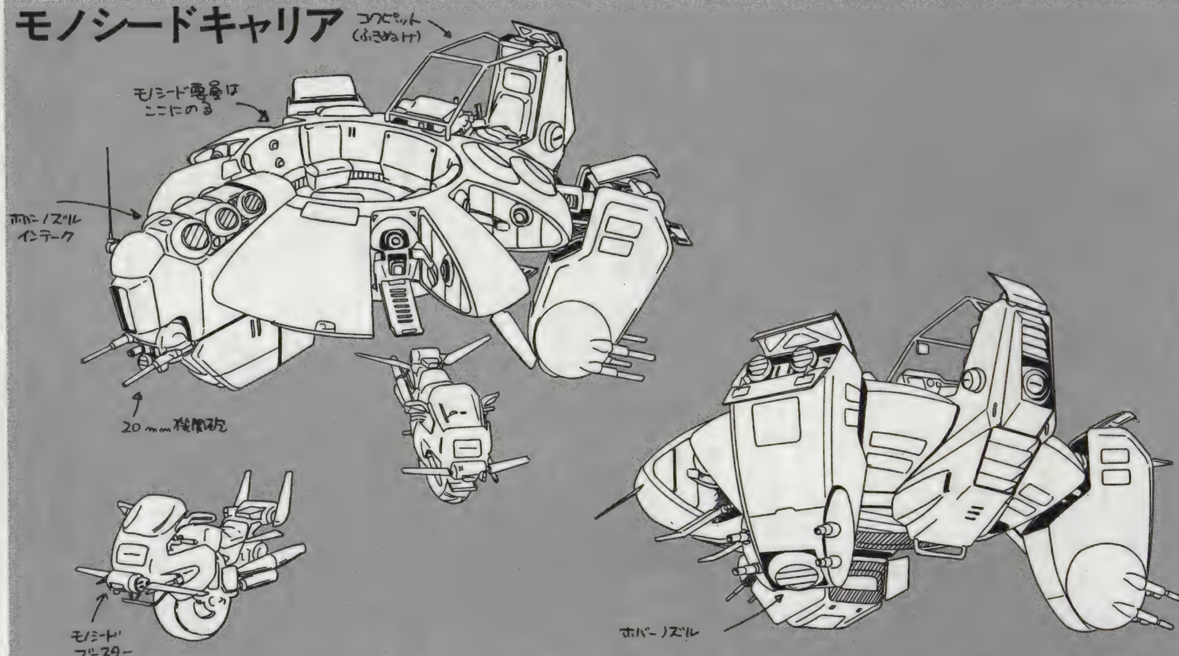
そのころ、ホテルから40数キロ離れた分遣隊ベースに、二輛の大型トレーラーが到着した。

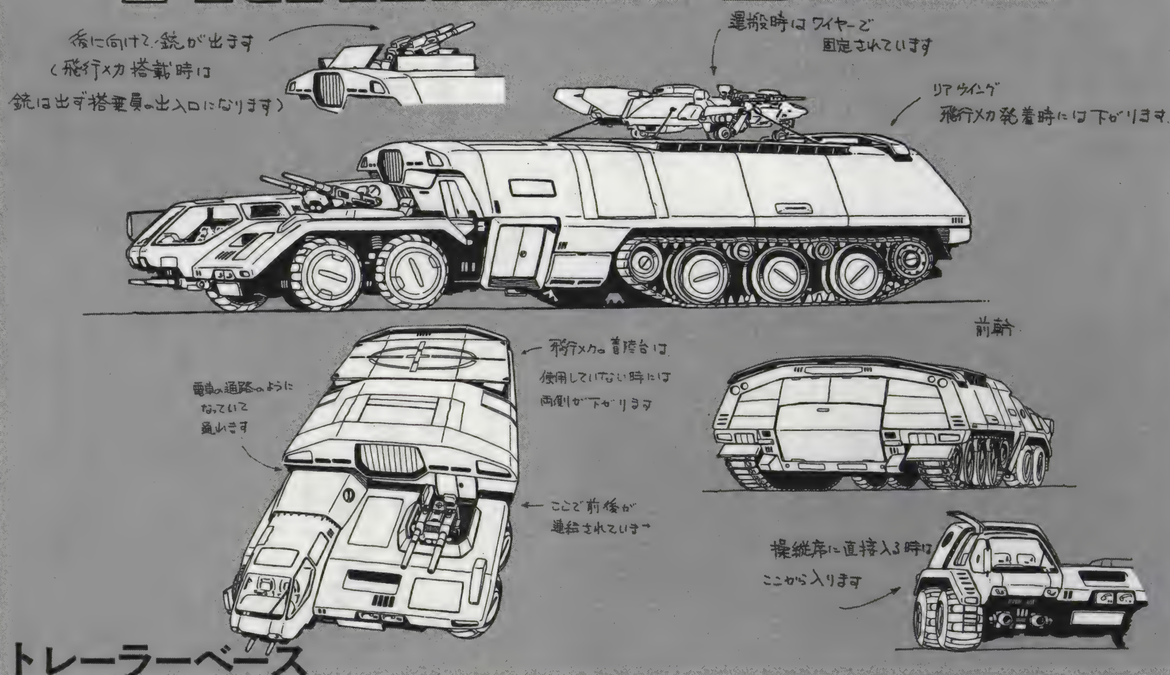
若菜、加藤、ヒラタ、ジェレミー、麟、越智、由良、マーサ、——彼ら8人を〝ゾーン〟深部へと運ぶために設計された新車輌だ。

それは、そのまま彼らの柩になるかもしれぬ高価で巨大な装甲のかたまりだった。

つづく




モノシードキャリア
コクピット
(ふきぬけ)
モノシード車両は
ここにのる
ホバーノズル
インテーク
20mm機関砲
モノシード
ブースター
ホバーノズル
MONOSEED CARRIER


TRAILER BASE
後に向けて銃が出ます
(飛行メカ搭載時は
銃は出ず搭乗員の出入口になります)
運搬時はワイヤーで
固定されています
リアウイング
飛行メカ発着時には下がります
前輪
飛行メカの着陸台は
使用していない時には
両側が下がります
電車の通路のように
なっていて
通れます
ここで前後が
連結されています
操縦席に直接入る時は
ここから入ります
トレーラーベース

模型のリアリズム

古い話になりますがアメリカ映画の「トラ・トラ・トラ」の日本軍の真珠湾攻撃シーンはすごいものでした。勿論特撮もあったのですが、ホンマモンに近い大きさの軍艦にホンマモンの飛行機が飛んでホンマモンの人間が動いているからすごかったのでしょう。０戦がちょっと型が違うとか、銀色の０戦が飛んでいるとか多少の不満はありましたが、とに角すごかったと思います。

すごかったと言う事を先づ前提にして言うのですが私の様に永年貧乏特撮で飼いならされていると小意地の悪い目が光るのです。戦艦アリゾナの主檣は三本の丸柱で立っているのですが、これが全くの丸い柱なのです。戦艦の主檣柱ですからかなり太いものですが昇る為の梯子の様な金具とか、鉄板の熔接部分とか、あるいはリベットとか、何かあるんじゃないか、また長い年月、太平洋、大西洋をはしり廻ったアリゾナだからもっとよごれていていいんじゃないか、と私は感じました。とに角ノッペリしすぎてもの足りないのです。つまりリアリズムがないのです。一体ここだけどうしたと言うのでしょうか。

昭和51年夏、私は20世紀フォックスを尋ねました。アメリカの撮影所も日本と同じく、いや日本よりウンと厳しく、行ったから入れてもらえると言う訳にはゆきません。しかるべき紹介者の紹介状が必要です。勿論私もしかるべき紹介状をもって行ったのですが紹介者との約束でその方の名は伏せます。また帰国後20世紀フォックス見聞記も発表しないとの約束もありましたが、既に10年近くたつし、映画誌でないからいいだろうと思って本邦初公開します。

前の撮影所長のハルプリンさんにラスベガスから電話をして翌日20世紀フォックスへ行きました。ハルプリンさんは自分で車を運転して私達を広大な撮影所の中をクマなく案内してくれました。そこで私は「トラ・トラ・トラ」の特撮をやったプールと、プールサイドに置かれている模型を見つけたのです。アリゾナかペンシルヴァニアだと思います。

プールは20メートル四方位の広さでした。これは私には意外でした。アメリカの特撮、特に「トラ・トラ・トラ」は大規模の撮影をしたと思い込んでいたからです。ちょうど東映東京撮影所のプールと同じ位。つまり100坪モノでした。また模型の方も私達がよく使う4ｍ、つまり2間モノでした。そしてその模型はかなりアライのです。デテールが少いのです。撮影と風雨でトレたのではありません。はじめからデテールが少いのです。

これはミニチュアづくりは俺の方がうまいな。などと私は一人でほくそ笑みました。「トラ・トラ・トラ」の迫力は総合的な演出による迫力で、ことミニチュアワークに関しては私達もマンザラではないと自信をもちました。

模型とは読んで字の如し型を模するであって、そのものではないのです。私達は模型を作って特撮を撮るのですが、撮影している間は模型でもかまわないのですが撮り終ったフイルムが模型では困るのです。ホンモノでないと困るのです。そこで私達は模型が出来てきてからいろいろの細工をします。大きく2つに分けてデテールをつけることと、エージングをすることです。それはその模型の生活感を出すことであり、リアリズムに近づくことです。デテールをつけると言うのは細い柱を立てたり、ロープを張ったり、梯子の様な金具を附けたり、リベットをうった様に見せたりします。エージングと言うのはよごしです。この艦が何年も風雪に耐えた艦であると言うことの表現です。模型を活かすも殺すもエージングだと私は思っています。この点が模型マニアの方との違いでしょう。


▲中央の外人がハルプリン氏。

20世紀フォックスのステージでは「大地震」の撮影をしていました。これも私達と余り変りない撮り方だと私は思いました。撮影所の奥へ行くと100年前のニューヨークの街が広がりました。ステージと言わず、事務所と言わずベニヤで囲んで街を作っているのですが、私はその街を見て驚いたのです。絵のうまさにです。簡単に囲った布張りのベニヤに絵で複雑な旧いニューヨークを表現しているのですが、これは立派でした。絵描きの腕のよさが良く分るセットでした。

「ちょっと待ってくれ」とハルプリンさんは言って一軒の小舎へ入って長話を初めました。小舎にはガス燈とかランタンとかがたくさん下っている電飾の小舎のようでした。車で待っていた私達はその日の朝辞任したニクソン大統領の話をしていました。「イヤーお待たせ」といった感じでハルプリンさんはその小舎の男と分れました。走り出した車の中でハルプリンさんが言いました。「今のがニクソン大統領の弟なんですよ。力を落していないかと思って励まして来た。」

連れて行った小学校3年生の私の娘は、この話に大感激でした。

結局「トラ・トラ・トラ」の特撮は劇の部分にうまく融合していて成功していたと思いますが、迫力の殆んどはホンマモンの撮影にあったと思います。そして私達は日本でただ金がない特撮の事をひがんでばかりいるのですが現実、目の当りに見ると、ひがむ必要はなさそうです。ひがむひまがあったら努力しろ、と言った感じです。

模型のリアリズムはデテールの処理とエージングだという事をかきましたが宇宙時代に入って宇宙船はデテールの少い単純な型に向かうでしょうし、宇宙船の材質のエージングはこれからの課題だと思います。そしてホンマモンでは撮影出来ない、特撮に大幅に頼らざるを得ない時代が目の前です。

新らしい模型のリアリズムの手さぐりの努力が始まるでしょう。


▲100年前のニューヨークを再現した見事なセット。

▲成田氏が特撮美術を担当した東映映画「最後の特攻隊」(昭和45年封切)の戦艦模型。



▲20世紀フォックス作品「トラ・トラ・トラ」(昭和45年封切)の戦艦模型。



▲「トラ・トラ・トラ」で使用した特撮プール。



◀富士山の裾野で撮影された「仮面ライダーX」のオープニングタイトル。

MJメモリアル・ヒーロー・コレクション6

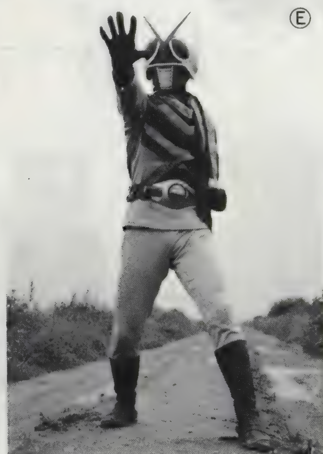
▲陸、海、空を自在に走行できるという設定のXライダーの愛用マシン〝クルーザー〞。もちろん、プラモも発売されていた。

●放映期間／昭和49年2月16日～10月12日（全35話）、●製作／東映、●放送局／毎日放送、●スタッフ／原作・石森章太郎（掲載・たのしい幼稚園、テレビマガジン、冒険王、テレビランド）、企画・平山亨、阿部征司、音楽・菊池俊輔、脚本・長坂秀佳、伊上勝、鈴木生朗、村山庄三、島田真之、中瀬当一・平山公夫、監督・折田至、内田一作、田口勝彦、山田稔、技斗・高橋一俊（大野剣友会）、●出演／神敬介、仮面ライダーX・速水亮、水城涼子、霧子・美山尚子（1～8話）、神啓太郎・田崎潤（1話）、立花藤兵衛・小林昭二（5話～）、チコ・小坂チサ子、マコ・早田みゆき、司令の声・阪修、アポロガイスト・打田康比古（9～21話）、キングダークの声・和田文雄（22～35話）、ナレーター・中江真二

〈仮面ライダーシリーズ第三作。沖縄の水産大学に学び、将来、七つの海をかけめぐる船乗りになることを夢みていた青年、神敬介は、GODによって重傷を負わされ、城北大学の教授であった父の手で、改造人間カイゾーグ〝仮面ライダーX〞に改造された。第22話より、GODをあやつる大巨人キングダークが出現、謎のRS装置の設計図をめぐる展開となる。Xライダーは28話でV3によってマーキュリー回路を移殖されてからは、〝大変身〞によって改造をとげるようになり、必殺技も〝真空地獄車〞へとパワーアップする。〉



◀Xライダーに変身する神敬介（速水亮）。ベルトに付いたレッドアイザーとパーフェクターの装着（セタップ）によって変身を遂げる。









Ⓐは原作者の石森章太郎によるデザイン画。Ⓑは試作段階のコスチューム。手袋が赤、ブーツが青、マスクの形状、V字マーク、ライドルの色が黒など異なる点が多い。Ⓒはクランクイン寸前に用意されたメタリックな質感を持った生地によるもの。破れやすくアクションには向かないということから撮影では使われなかった。Ⓓが正式のコスチューム。胸のプロテクターは中盤からビニールレーザーをコーティングしたものになる(Ⓔ)。







●アポロガイスト

第9話から登場するXライダーの宿敵、GOD秘密警察第一室長〝アポロガイスト〟。再生手術を受けて甦り、再度挑戦を果たす（9～21話）。





●キングダーク



○コウモリフランケン

▲劇場版「5人ライダー対キングダーク」に登場する怪人コウモリフランケン。GOD怪人は前半がギリシャ神話を題材に、後半が悪人と動物を合成したものに分かれる。

◀GODを支配する不死身の大巨人キングダーク。実は巨大ロボットで、呪博士によってコントロールされていた。

COSTUME PLAY REPORT

仮面ライダーコスプレレポート







〝庵野ライダー〟の応援に駆けつけた「BEFREE」の作者 江川達也氏。

同じく卜部氏

庵野市の友人アニメーター、貞本氏

「仮面ライダー」のファンなら一度はやってみたいのが、ライダーのコスチュームを着てヘルメットを小脇にかかえて、ニッコリのポーズ。「ダイコンフィルム版・帰ってきたウルトラマン」の演出からアニメ界へ入り、「超時空要塞マクロス・愛おぼえていますか」の作画等を担当、新進アニメーターとしては定評の高い庵野秀明さん（エモーションのコンプリートサンダーバードの構成も担当）もそんなライダーファンのひとり。自作コスチュームの完璧さもさることながら、180cmという長身は、藤岡弘自らが演じたという旧1号ライダーのイメージにぴったり！ 残念ながらこのコスチューム、アクションの耐久性がないためこの撮影のあと解体されてしまったのです。ぜひ、東映さんに旧作のビデオ発売だけでなく、新作も作ってもらいたいものです。

プラモ個性派倶楽部

VOL.9

プラモ個性派倶楽部の会員諸兄、残暑厳しき折いかがお過ごしでありましょうか?(このコーナーを読んだらすなわち会員であります)当節の模型少年達は、大変元気があってよろしい!健全な魂は健全な肉体に宿るが如く、流麗なる作品は勤勉なる努力と奔放な発想によって完成されるのであります。会員諸兄の栄智によって、明日の模型新少年を育成するに役立つ「御意見、発想」を当プラモ個性派倶楽部までどしどしお寄せ下さい。

■金色……

オージェや100式、さらにはゴールドライタン(!)の金ピカ、あれはどーすればよいか。

まず、メタルコートのシルバーを塗り、その上にクリアイエローをうすく重ねます(スプレーが良い。筆でもいーけど、ムラができるとドエレーきたなくなる。)すると!金メッキにはおよばないけど、ピカピカになります。どだー!!

岡山市　石原雄二⑮

金色……ウームモデラーとしてはとても頭の痛い問題です。何しろ市販されているカラーの金色は、金色になる事はなりますが、顔が映り込む様な色には粒子の関係からなりません。そこで石原君のアイデア。メタルコートの上からクリアカラーのイエローとオレンジをブレンドしてスプレーします。メタルコートが侵されないように、水性系のカラーを使った方がベストです。すでに車やオートバイなどでも使われている方法だし、金属箔(ピカピカの)を貼って、この塗装をすれば、ほとんどメッキの様になります。

■バーニア製作法

アロンアルファのフタを切り、中にマスキングゾルを塗って、乾いたらプラパテを入れます。次に棒状の浮きにマスキングゾルを塗り、乾いたらパテの中につっこみます。固まった抜き取り削ってでき上り。これなら時間はかかれど複製可能です。

鹿児島県伊佐郡　酒匂博文⑭

あえてシリコンゴムとプラキャストを使わないわけだから何とも言えませんが、マスキングゾルの代わりに、マーガリンやワセリンを使った方が、パーツの仕上りはキレイになるはずです。

■質問でーす

①下地色にラッカー系を使って、その上に水性カラーを塗って、水性カラーのシンナーで水性カラーをふき取るとラッカーははげますか?

②ガンダムマークIIのスカートのアーマーのところなどにある△形のモールドを作るのに、穴をあけたプラ板をはる以外に、何か方法はありませんか?

③塗料にフラットベースを入れるとつやが消えるけどクリアーを入れるとつやがでるんですか?(みんな自分でためせばいーんだが……)

④コンパウンドでプラを磨いた後、水で洗ってから色を塗るのか、そのままかどちらですか?

三重県　小林和史

まず①ですが、専用の溶剤を持たない水性カラーは、ラッカー系シンナーでないと乾燥後はふきとれないので×です。専用溶剤を持つ物だとほとんど下地のラッカーは浸しません。但し若干は浸蝕しますのであまり強く何度もふきこすると下地がうすくなりますし、つやも消えます。②は図Bを参照して下さい。よくモデルガンショップ(一部の)でやっている刻印打ち直しと同じやり方です。③ですが、基本的にはつやが出ますが、一度つや消しに仕上った表面の上からつや有り塗装をする時は、表面をコンパウンドでみがいてからでないと、ザラザラの粒子の上へ、つや有り塗装をしてもグロス仕上げにならない事があります。④ですが、もしコンパウンドの磨きカスがついていたら水洗しましょう。でも常識として、細かいカスが付着している事がよくあるので、中性洗剤で良く洗っておくに、越したことはありません。

小田

■また質問でーす。

①マスキングテープをはがした後、のりが残ってしまった時、どう処理したらよいでしょうか?これは暑さのせいでのりがついたのでしょうか?それとも貼った後で2～3日放っておいたからでしょうか。ムリヤリとろうとしたら真黒になってしまいました。

②ザクの頭部を塗装する時、目の黒いパーツは先に塗っておいた方がよいのでしょうか?それとも組み立てた後でマスキングして塗装した方が良いのでしょうか?

東京都　北区　築紫　輝一

ちょっとした事ですが良くある事ですネ。これはのりの成分が、温度や湿度の関係で酸化するためです。ですからマスキングテープをいつでもスムーズに使うために、普段は冷蔵庫に入れておきましょう。何年もというわけにはいきませんが、長持ちはします。それから表面に付着したのりですが、これはその上からマスキングテープを貼ったり、はがしたりを繰り返すと、のりをキレイに取る事が出来ます。

②のザクのモノアイシールドですが、これは先に塗装を済ませておくのが常道です。後からだと筆やエアブラシが届かない個所もでてきますからね。後からマスキングするときは、スマキに紙をはさんでやるとうまく出来ます。

■またまた質問でーす。

①凸モールドを凹モールドに変えるには、どうすればよいのですか?(ヌーベル・ディザードの額のモールドを凹にしたいのです)

②スペーサーとは何ですか?

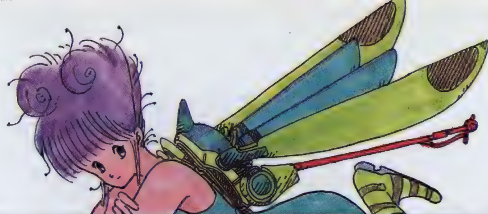
鹿児島県鹿児島市　河野　学

①ですが、まず第一の方法として凸モールドを一度削り取り、あらたに彫刻刀で彫りつけるやり方。第二には図Bのような焼き印による物。第三として、その部分より一回り大きく一段削り(深さになるので自分で決める)、穴をあけたプラ板を貼りつけて形を整えるやり方。やはり三番目が一番無難な線でしょうね。

②のスペーサーとは、幅を増したりする時に、接合面にはさみ込む板や、スキマを埋めるために差し込む板のような物の事を言います。実用例としては、「このキットの足は、幅が若干狭いので、合わせ目に1㎜のプラ板をスペーサーとしてかませてみた。」とか。

イラスト©は、静岡市の大村征史さんの指の完全可動アイデア。手間こそかかりますが、丈夫だしかなり理想的な動きが出せそうです。一品物志向の方には最適なテーマです。熊本県の緒方君、面白いのでまた採用しちゃったヨネ。これからも面白いアイデア送ってネ。質問、レポート、設定、体験等、いろいろ受けつけてますので、どんどんお便りを送って下さい。

熊本県熊本市　緒方のえけ光太郎



プラモ個性派倶楽部
作品紹介のコーナーだよ♥

鹿児島県の酒匂博文君(14)の1/144 100式。なんとまあキットが出てしまうというのに、よくガンバリました。オジサン達はほめてあげます。仕上げと仕草を研究しましょう。この年でこれだから、君は良いスクラッチビルダーになれるョ。



右の2点は岩手県花巻市の藤原哲さんの作品。右がRX-80トールマン、連邦軍の重モビルスーツで、ガンダムより二回りも大きいとの事。ベースはプロトドムとガンキャノンII。左は〝恐怖のガチョン娘・飛鳥ちゃん〟1/12スケール。







東京都練馬区の星光彦君の1/144B・テンプル。写真が不鮮明で残念。ポーズはコンバーチブル。バランスは良ですが塗装はガンバッテネ。本人は永野ファンのスクラッチビルダーだそうです。(星君、載っけたヨ♡)

大阪府堺市の中西正君の作品は、1/100ハイザック・ジョニー=ライデン少佐機。以前ハイを取ったザックという作品がありましたが、これも大受けです。なんていったってハイザックはMS-06R-2のデザインの発展型だものネ。モノアイは点灯式。



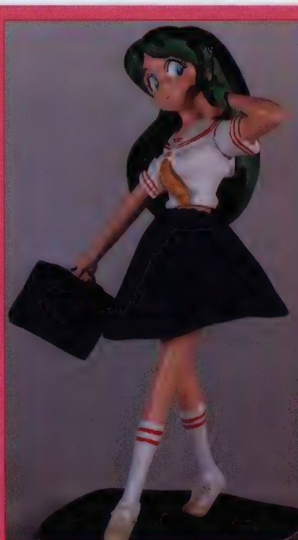


埼玉県朝霞市の星野健二郎君の作品は、1/144重装型リックディアス。パイプケーブルか、バーニアを強化しているとの事。もう少し塗装にメリハリをつけてみるといいでしょう。

MKIIのオプションが来ないよオ。ディフェンサーみたいなのとか、色々設定を付けたのを送って下さい(MKIIIとかIVとかサァ)

宛先は〒424静岡県清水市袖師町702 バンダイ静岡工場 MJ編集部まで







八尾市の原信輝さんの夏服ラム1/12と某ジャンボフィギィア改造の1/6早瀬未沙。どちらもポイントを押さえた作品で、好感の持てる作品です。もう少しツヤの度合いを研究すると良いでしょう。

ガラットのパティ=パンプキンを送ってくれたのは川崎市の三橋純一君。スケールは約1/7で仲々可愛い仕上りです。材質はほとんどがフォルモ、もう少しポーズ(特に力の入れ方、抜き方)を勉強しましょう。



★プラモ個性派倶楽部のコーナーで採用された方には、記念品を差し上げます★

ペーパークラフト　シリーズNo.2　ゼータガンダムヘッド

PAPER CRAFT

1/8 SCALE Z GUNDAM HEAD

設計・宮崎 勝





ペーパークラフトの天才、宮崎さんが、今度は大物に挑戦してくれたぞ。

ペーパークラフトの良いところは、紙という安い素材で大きなものが作れるということ。というわけで、その特性を活して、今回は1／8Zガンダムの頭。ご覧の通りの大きさ、隣りの1／8エマさんと、1／144Zガンダムと大きさを比べて見て下さい。

前作のウォーカーギャリアに比べ、パーツが大きいので組み立ても楽。これなら僕にも出来そうだ。

図面を元にプラ板に置きかえて仕上げれば、最高だね。

頭にすっぽりかぶれてしまうから、コスプレだって楽しめちゃう。ちなみに写真に写っているのは、編集部の安蒜君。

ペーパークラフトブックとして発売する予定です。

何と頭にすっぽり！サイズ。







エモーション・ビデオフォーラム

EMOTION VIDEO FORUM 出張版



①記念すべきウルトラセブン第一話の撮影風景。中央のロボット怪獣はウインダム。



②左側ミクラスと、ゴドラ星人にはさまれて、ウルトラセブンと談笑中なのが、日本特撮界の父、円谷英二。



③人気の宇宙人イカルス星人は、12月発売予定のレーザー式ディスクにて登場

LD（レーザー式ディスク） ウルトラセブン 続報！

前号でお知らせしたノーカット完全版「ウルトラセブン」について詳しい内容をお知らせします。

まずプリントは、現状で保存されているうちの最良、最長のネガよりニュープリントでおこしたもので、ＴＶ放映の録画に数段まさる画質です。一部ネガの傷もありますが、これ以上のプリントは今後もあり得ません。

次に音ですが、左右のチャンネルにそれぞれ、フィルムのサウンドトラックからの音と、効果音と音楽のみで構成されたＭＥテープの音とを別々に収録しました。従って、ステレオで再生すると、ＭＥテープの収録チャンネルからは、ＢＧＭと効果音のみがきこえてくるわけで、これを利用すれば、サウンドトラックテープが自分で作れてしまうのです。音も鮮明です。

さらに解説書も豪華。ＭＪでおなじみ、安井ひさし氏の手による、未発表資料と写真で構成された12ページにおよぶもので、ＬＤ全部を集めると、セブンの完璧な資料集ができあがってしまいます。

これだけで驚くなかれ。解説書を入れるため、見開きダブルジャケットとなったジャケット。表は、開田裕治氏の手によるハイセンスなイラスト、中は、ＭＪでおなじみ、セブンのオリジナルデザイナー、成田亨先生による、ピット星人とエレキングのオリジナルイラスト、という徹底的なすごさなのです。

そして、とどめをさすかの如く収録されたのが、発見された予告フィルム３本と、スーパーなしのオープニング、ハワイ版のオープニングの収録なのでした。以下続々登場の予定です。

（10月28日発売。予価11,000円）

楳図かずおの特撮ホラー、突如登場！

恐怖マンガの第一人者、楳図かずお先生原則の「恐怖」シリーズ１巻目に収録の「うばわれた心臓」が、35ミリフィルムオリジナル作品として登場、今月28日に発売となります。

原作の恐怖と、おどろおどろしさに挑戦するは、若き俊英、早川光監督（アギ・鬼神の怒り）。独特の映像美で、鮮烈な印象を与えてくれます。注目の特殊メイキャップはファンハウス。30分の本編に、10分のメイキングビデオを収録し、9800円にて登場です。

ヤマタのオロチの逆襲製作快調！

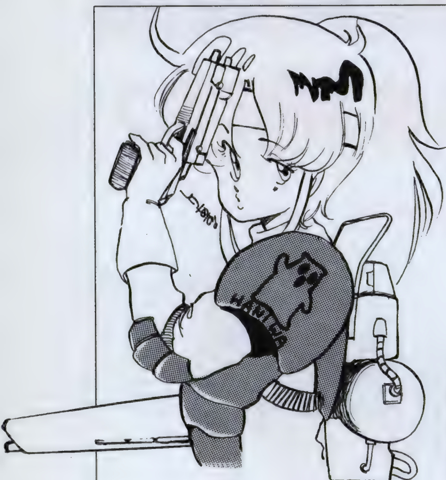
赤井孝美監督を中心に、公開へ向けて最後の追い込みに入った「ヤマタノオロチ」。特撮シーンの難関も切り抜け、迫力ある音楽のレコーディングと、ペースは快調。発売日は11月28日になりましたが、その分、グレードアップ版でお届けしますのでお楽しみに。

エモーション発売予定リスト

10月28日 ●ビデオシネフェックス■エドランド大特集
(ビデオテープ)　★豪華オールカラー32ページ解説書付。
レーザーは発売しません。(60分、10,000円)
●謎の円盤UFO(6)
★レンタル可能…………(100分、13,800円)
●楳図かずおの
★うばわれた心臓…………(40分、9,800円)
(レーザー式ディスク)
●ウルトラセブン(1)完全版
★１～４話　予告他付…(105分、11,000円)
●未来少年コナン(6)
★「ギガント」ほか４話収録(115分、9,800円)
●超時空世紀オーガス
★超時空アテナ(ステレオ、かきおろし付)
……………………………(53分、8,800円)

北崎拓美の

新製品まんがレポート





スパイラルゾーン

SPIRAL ZONE

©BANDAI 1985

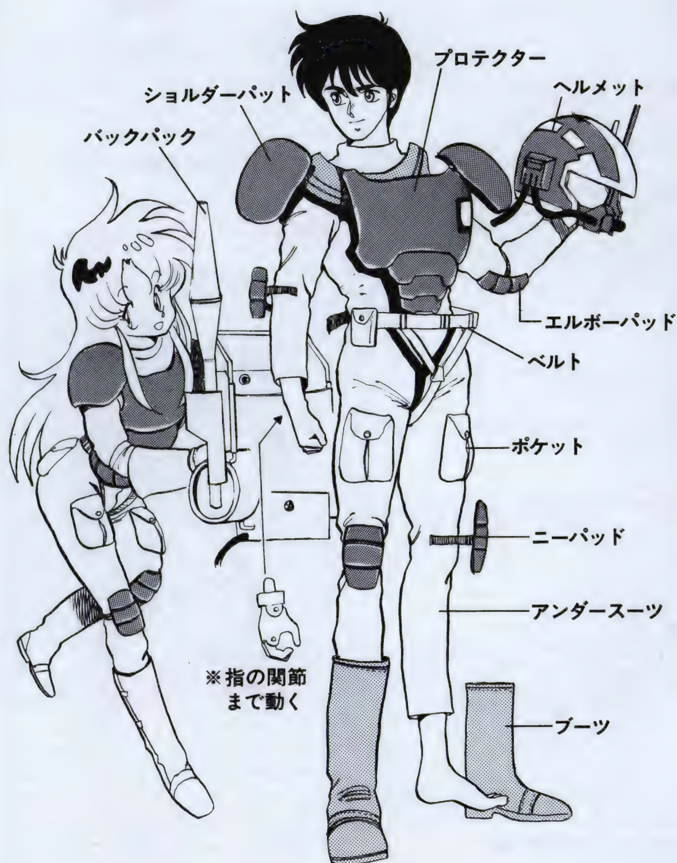
1/12スケール アクションフィギュア

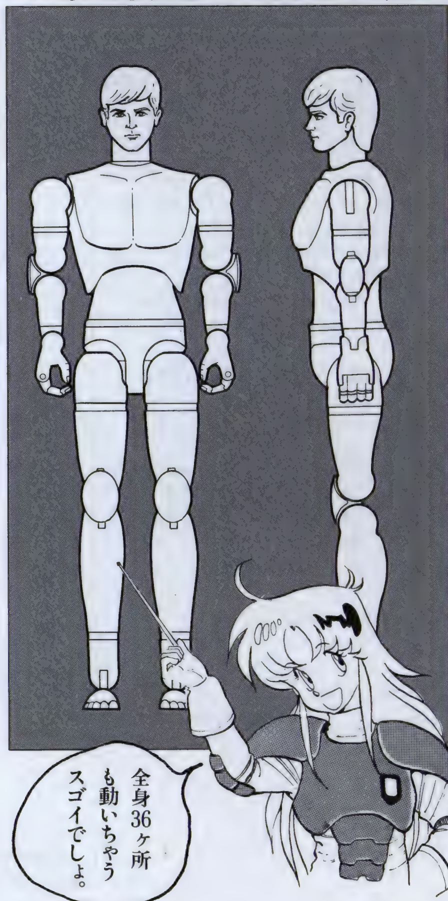
プロテクトスーツ

ブルソリッド

さあ、いよいよ発売が迫った、バンダイオリジナルＳＦワールド〝スパイラルゾーン〟の商品紹介をします。まず、第１弾として登場するのが「プロテクトスーツ・ブルソリッド」。全身36ヶ所の可動フィギュアに、布製アンダースーツ、プロテクター、バックパック、武器を装着してリアルなポーズを楽しめます。遊び方は、あなたしだいです。乞うご期待！

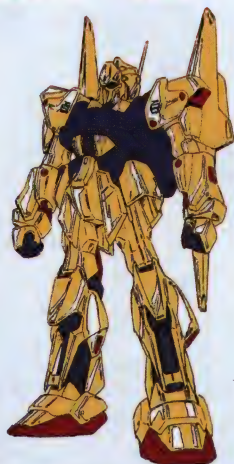
●11月発売予定●小売予価￥3,000





10月 新製品 HOBBY

1. 機動戦士Zガンダム 1/100スケール 百式



シャアが使用している高性能モビルスーツ肩の「百」のマーキングが特長。指の関節は4本まで可動します。バックパックバインダー可動。ビームライフル、ビームサーベル付各ブロックごとの組み立て方式。
★10月発売予定　★小売価格￥1200

2. 機動戦士Zガンダム 1/100スケール Zガンダム


試作品

Zガンダムのフル変形モデル登場です。ウェーブライダーへは部品の脱着、組み換えなしで変形可能です。アンテナ折りたたみ式。ビームライフル、シールド、グレネードランチャー（カートリッジ付脱着可）
★10月発売予定　★小売価格￥2000

3. 機動戦士Zガンダム 1/2200スケール アーガマ


試作品

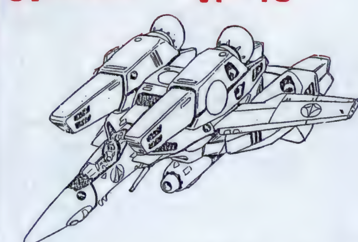
エゥーゴの新鋭鑑です。戦闘タイプと非戦闘タイプの選択式。ブライト鑑長付。
★10月発売予定　★小売価格￥300

4. 超時空要塞マクロス 1/72スケール スーパーファイター VF-1S



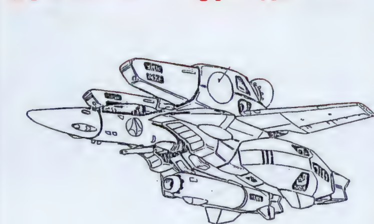
バルキリーの中でも人気の高いスーパーファイターです。一条輝搭乗機。
★10月発売予定　★小売予価￥800

5. 超時空要塞マクロス 1/72スケール スーパーファイター VF-1J



VF-1Jのマックス使用機です。青いボディカラーが特長。
★10月発売予定　★小売予価￥800

6. 超時空要塞マクロス 1/72スケール スーパーファイター VF-1A



スーパーバルキリーのVF-1A型です。茶色の機体が特長。
★10月発売予定　★小売予価￥800

7. ラブリーギャルズコレクション ダーティペア





1/6フィギュアシリーズいよいよ登場。第1弾は、人気最高のダーティペアのケイとユリです。完全完成済みですから、組み立て塗装の必要は一切ありません。服は着せかえが自由ですから、市販の同スケールの服を着せて楽しむこともできます。2体そろえてあげて下さい。
★10月発売予定　★小売予価　各￥3800

8. カワルドスーツ Zガンダム

Zガンダムがウェーブライダーに変形します。デフォルメ・カミーユがついてます。ビームライフル、ビームサーベル付。組み立てはビス止めで接着剤がいりません。
★10月発売予定　★小売予価￥300

9. アーマードレディ

- マークIIレディ
- Zレディ
- バルキリーレディ

★10月発売予定　★小売価格￥1500

POPY

モビルゼット800

手にすっぽり入る90㎜サイズ。彩色付の完成モデルで関節可動式。何と足の裏には吸盤付というサービス心いっぱい。第1弾は●マークII●百式●ハイザック●リック・ディアスの4点。次期企画には●Zガンダムや●パレスアテネも入る予定。1/200サイズの詳細図面入りなので参考になるぞ。
★9月末発売　★小売価格　各￥800

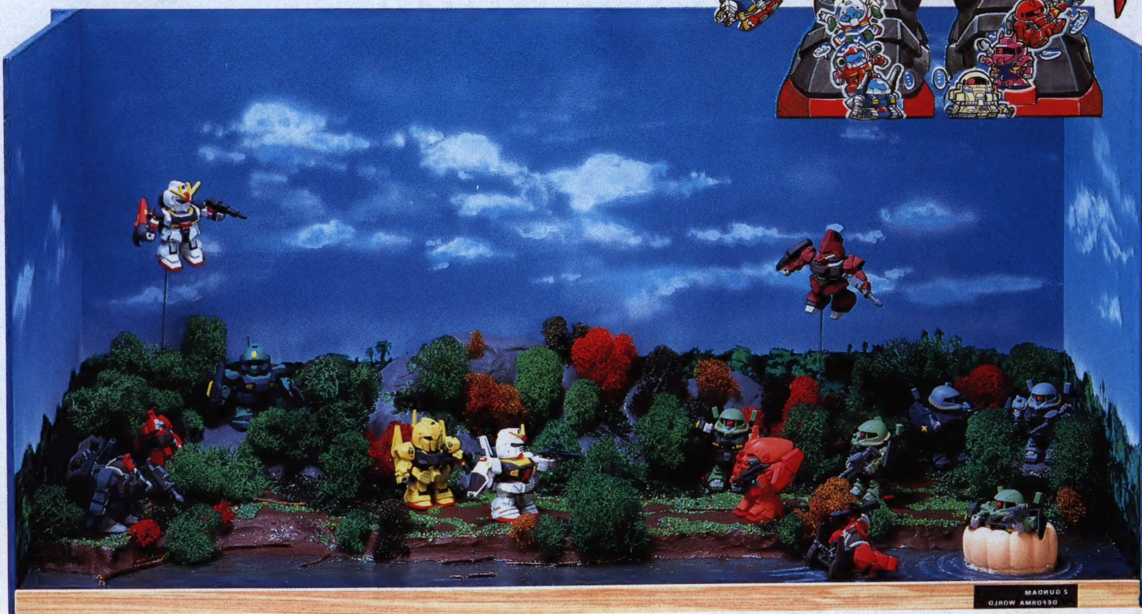
デフォルメヒーロー



デフォルメヒーローシリーズも新製品が4種ふえて合計8種類。
★10月発売予定　★小売価格　各￥100



イラスト・鳥山劣



MJマテリアルNo.10
パーキングエリア



カーモデラー必見の書、すばらしいディオラマ作品が楽しめます。
★10月下旬発売予定　★小売価格￥980

MJマテリアルNo.9　人材企画作品集
フレッシュブレーン



若い才能が描き上げた作品を一冊にまとめました。メカデザインとまんがの本。
★10月下旬発売予定　★小売価格￥500

MJマテリアルNo.8
魔法のプリンセス **ミンキーモモ**



かわいいモモちゃんのフィギュア作品がたっぷり楽しめる一冊です。
★10月下旬発売予定　★小売価格￥560

模型情報

ふろーむ 模型 Mo Ke i 少年&少女


▶神奈川県／長谷川保吉

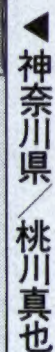
な、なぜだ、なぜ夏休みには終わりがあるんだ、なぜ秋には秋休みがないんだ、海のばっかやろう——などと言っている場合ではない。じつはバンダイさん私はさる8月10日(土)に友人と二人でワンダーフェスティバル85 in Summerにいってきたのです、いまや模型企業のライバルになりつつある(もうなっているかも)G・Kの団体が集まるこのイベントは、まさに夏の祭典でした。当日私達は開場する1時間前に到着していたのですが、それでもすでに100人近い人が列をつくって並んでいて、入場するまで太陽がてりつけ暑いのなんの、そのうえ会場はまさに人、人、人の海で熱気ムンムン、私も思わず浮き足立ってしまいました。しかし今回は前回の時よりも(私は第一回のときも行ったのです)会場が広くなっていたし、入れ替えがなく、出店団体が倍以上になっていたのがうれしかった。売っているものもG・Kばかりでなく、グッズや絶版になった雑誌など、その他かなりバラエティーにとんでいました。G・Kはやはりフィギュアが大半を占めていて中にはあまりに出来がよくて、おもわずびびってしまうほどの力作もあり、例を上げますと1／35ダンバイン、レプラカーン(すごい、まさに究極の出来)、1／144ベアズ、アトール(1／100だったかな)うる星のラム(参考出品も含めて一番多かったと思う)エルガイムのフィギュア(レッシィがとにかく人気があったようです)その他、書いたらきりがありません。あ、そうそうMJのバックナンバーが売ってましたっけね——しっかり私めもMJマテリアルの⑥、⑦を買ってしまいました(思わず!)それはそうと、デフォルメM・Sのバッジが売ってましたけど、すごかった、感動もんですよあれは。ちなみにガンキャノンとシャアズゴックを買いました、もう品を手に入れるのは戦いとしか言えません。一瞬の迷いが取り返しのつかない事になるのです(なんのこっちゃ!)いや——ほんにに疲れた一日でした。

神奈川県／渡辺　隆司

何!めっさあらがにひゃくにじゅうぶんのいちになる!?ちいさいですぜ、バンダイ屋の旦那!あとで1／144を出さなケリゃあ、お江戸のモデラーが怒りますぜ。1／144パーフェクトジオングとかウェイブライダーなんていうのも、出したほうがいいですぜ。Gディフェンサー・ハンブラビ、ガブスレイの模型、期待してますぜ。それからマクロスシリーズ。可変マクロスなんてどうですかね?あたしゃ、可変スーパーオーストリッチがいいと思いますがね。ザブングル、ダンバインのマテリアルは出さない人ですかい?没メカ図面集なんていうのもいいですぜ。それとガチャポンZガンダム。なんとかなりませんかねえ。人目を気にして買いに行けないんですぜ。今日は中2の妹に買いに行かせたんですがね。…やべえ!人が来る!!逃げろい!!

東京都／仕事人

★へイ親分、こうなったら裏ガチャポン屋を作るしかないですぜ!黒ぬりの小屋に100円にぎりしめて…手入れだ!!

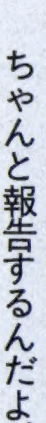

◀神奈川県／桃川真也

こんにちは!バンダイさん。実は私、最近プラモ作りに疲れたというか、あきれたというか、ずっと作っていませんでした。(こまで読むと、このプラモはすごいっ!ていうのが出るみたいでしょ、ハズレッ)「何をしようかなー。」とずっと考えていたのです。アニメからは離れたくないし、かといってプラモは作りたくない。人に言わせれば〝アホ〟みたいですが、なやみなやんでいたのです。「プラモ作んないなら紙工作しろってのかな…」そう考えて〝ブッ〟と1月号の「ウォーカーギャリア・ペーパークラフト」を思い出し、そうだ難しそうだからペーパークラフトしてみようーっと!と軽ーくきめてしまいました(人は私をアホ、バカ、アンポンタンと呼ぶ)まず自分で初めからやるのは無理なので、今度出される「ウォーカーギャリアペーパークラフト1／100」を買い作ってみようと思っています。ここでバンダイさんにおねがい宮崎勝さんに、もっとMJでペーパークラフトを作ってもらい展開図面を売ってほしいのです。もし出してくれたら、毎号買って、ちゃんと作ってMJに「作ったぞ!」って写真を送ってあげますよ!(文末を上げずに下げるように)あげますよー」でも、そんな時どこに送ればいいんでしょうネ、プラモこせーはどーらく部には送れませんから(プラモじゃないもんね!)話はかわってザブングルのことですが、ぼくはジロンの丸顔なのにもてるところや、ずーずーしーところがすきです、それで!!MJマテリアルにザブングルだして下さい。もし前に出してあるなら在庫うって下さい。それか再販して下さい。

僕は色々なことを少しずつかじっていましたが、とうとうペーパークラフトにとどまるつもりです。今まで書いた事は、すべて〝希望〟でしかないので無理なら笑ってすましてもかまいません(本当はやだ)ぐったらめったら書きましたが、これで終りです。それではさようなら。

茨城県／阿田子　篤哉

★ウォーカーギャリアはもう見てもらえたかな。ペーパークラフトはこれからも出していく予定だから期待しててね。


▶取鳥県／杉原昌子

★昌子ちゃん元気?お嫁に行くときはちゃんと報告するんだよ。

前略、初めておたよりします。8月号見ました「Gディフェンサー」すばらしい一言です。ぼくは、ZGよりMkIIのほうがすきなので、MkIIをZと同じくらいの性能にできるなんて最高です。それはさておき、本当にいいたいことは、HCMについてです。ぼくは、ぶきっちょなのでプラモ作りがへたです。HCMはそんなぼくにぴったりです。[まずHCMでモデル化してほしいものです。]ずばり最初は、ノーマルガンダム(これは、すべての人がのぞむと思う。)コアファイターをわすれずに、できればコアブースターつき。次にガンキャノン(ノーマルか重装備)がいいと思う。それと百式とZガンダム、もちろん変型可能(ゼータのこと)それにビルバイン&ダンバイン(ビルバイン変型可能)両方コクピット開閉にしてほしい。最後はもちろん、HCM「Gディフェンサー」です。もちろんHCMのMkIIと合体可能にしてほしい、それとGディフェンサーも変型可能にしてほしい。いま前文に上げたものは、もちろんHCMです。あっそれからガンキャノンもコアファイターわすれずに。重装型の場合はいらない(リニアシートだから)。ぜったいにGディフェンサーと、ノーマルガンダムだけは、ほかのがだめでも出してください。全国3万人のHCMファンのねがいです。Gファイターをだしてといわないのは、やはりデザインがゴチャゴチャしているし変型がめんどくさいし、映画でもボツになったからです。でも、くどいようですが、たかくなってもいいからコアファイターの合体、そしてコアブースターをつけてください。ノーマルガンダムとコアファイターの合体は、バンダイならできる!!それから、ライディーンうれしい!さっそく買いました。マジンガーZと、グレートマジンガーと鉄人28号のHCMがほしいことをつけ加えておきます。ではさようなら。

千葉県／カリメロ

★百式とZガンダムのHCMは、もうちょっと待ってね。

こんにちは、バンダイさん。このたびは〝フィギュア・シリーズ〟でたいへんオメデトウしちゃったのだが、一つ気にかかる事があるので、お手紙を出そうと思うのであった。(ナンノコッチャ)　この手紙が誌上に載るころにはフィギュア・シリーズが発売され


▲愛知県／山本克己

▼岡山県／投下降

るところだろうが、内容について一言いいたい。最初ぼくは「フィギュア・シリーズ展開!!」という言葉を、ずいぶんうれしく聞いたが、いざ話の内容が細かくわかってくると少し、残念な気持がでてきてしまった。ハッキリいうと〝ソフトビニール製で組み立ても塗装も一切必要ない完成体〟という形で発売された事を非常に残念に思うのです。ぼくは〝買うだけのフィギュア〟よりも〝作れるフィギュア〟を期待していたのですが……。ビニール製で服の着せかえが出来るという事になると、女の子のお人形さんのイメージが、できてしまうのです。これで、スペアの服がついていたら120%、女の子向けになるところでしたね。今さら、ここまできてなんですが、ぼくとしては、1／12でいいですから、プラスチック製のフィギュアを、キットとして、販売してもらいたかった。最近は〝北斗の拳〟に関するキットの数も多くなりかけているし、ムリな事ではないでしょう。なにとぞ、よろしくお願いします。期待しています。今回は第一に、この事が言いたかったのです。

あと、このごろZ関係のキットも増え喜ばしい事ですが、7月号の再販報告を読んで思ったのですが、どうせなら、もう少し、ゴッドシグマやゴールドライタンなども再販して下さい。それと百式の発売がおそいですね。とうとうマラサイの方が早く出てしまいましたが……。

それでは、これからもよいキットを待っています。がんばって下さい。

静岡県／浦上 潤一

P・S マテリアルが、Zガンダム②がNo.6でクリィミーマミがNo.7なら、No.5がぬけているではありませんか!?

★No.5は夢幻境戦士エリアですよ。

バンダイさん、こんにちはー、模型少女の聖でーす。MJ8月号でサイコガンダムは邪道の象徴だという、意見があったけど、私はそうは思いません。(フォウもサイコも好きです、私としては)変型するのはどーのこーのっていう事らしいのですが、ノーマルガンダムだって、Gアーマーの変型とか、コアブースターの分離、ガンダムに合体……と、可変の前兆みたいな事がなかった訳ではなかったと思う。だから、ZGは7年後のストーリーだから、可変があたりまえに……というか、可変が自由に出来るMS、MAが開発されるまでに発展した、と言ってもおかしくないと思う。(連邦軍では競作がリアルにあった)まあ、可変となれば、マテキット化が難しいでしょうけど、可変しなくても、小スケールで、可変MS、MA2タイプというのを出したらどうでしょうか?ZGで言うならばZGとWRの2つをセットにして、関節は可動、ディスプレイ台つきでどうですかー?(何かA社のマ○ロス4タイプみたい……)MAについては、1／220だそうですが……やはり私としては1／250がいいと思う。1／250では小さすぎる、というのが理由というけど、1／250で小さすぎるMAは1／144で出したらいいと思う。MAは1／250と1／144で出して欲しいです。サイコガンダムは少し大きすぎるけど……(ZGの17話で香港のビルの一角にBandaiと筆記体で書いてあるのを見たのは私だけだろーか?)あと百式やネモ、メタスガブスレー(ゲドみたいだなー)なんかもキット化するんでしょー?それにこの頃、戦艦や戦闘機のキット化がありませんねー。ここでアーガマやアウドムラを出しませんかあー、フィギュアも欲しい。1／12か1／20、1／24でキャラコレを出して下さい。(カミーユ、クワトロ、エマ、ライラ、ジエリド、アムロ、フォウ、ファ、などなど……)戦艦で思い出したけど、再販のリストの中にメカコレクションのブルーノアも入れて下さい。小さいけど、出来は良かった、マジンガーなども再販になるというので今から楽しみです。それでは乱筆乱文にて失礼します。

秋田県／姫神 聖

P・S アンティークロボ・プラキットシリーズというのを作っては? 昔はやったロボットのキットを出したら売れるだろーなぁー。

★実際、香港にもバンダイの支社があるんだよ。100年位先でも看板が立ってるかもね。女の子の手紙、待ってまーす。

先日、模型情報をよんで、気付いたことを……。えー72号の〝ななしの○ン○〟さんに一言。あなたはバンダイさんのありがたい心に気付いていないっ!! えっ?何の事かって?「ZGのどうせプラモ化するメカのフルスクラッチなんか……」というやつです。ええっ?「のせなくてもいい」だってぇ?とんでもない。今、日本にはたくさんのライターの方がいます。当然ライターひとりひとりの考え方やイメージ(メカに対する)もちがうわけで、「あれっ?ぼくは○だと思うけど、この人は△にとっているんだな」これですよ!!これっ!!つまりバンダイさんはメカという素材を通して、それぞれのモデラーの感性をつたえようとしているのです。もちろんそれを見つけるのはかなりのキャリアが必要でしょう。しかし、その感性を見つけることによって、自分の中の〝なにか〟がわかるでしょう……。

と私みたいな者がナマイキ言ってもうしわけありません。ではモデラーのみなさん、MJのみなさん、これからも良い誌面づくりを……。

浜松市／ごんじろぼ

★そうだね。特に2Dの世界を3Dにするキャラクターモデルには、これが本物というものはないからね。

▲神奈川県／きらーきっど

▼神奈川県／比川久樹

▼愛知県／桂木桂

模型情報 10月号

発行人……山科 誠
編集人……加藤 智
構 成……金田 益実／小田 雅弘
安井 尚志／安蒜 利明
表紙イラスト……増尾 隆幸
写真撮影……サンフォトサービス社
レイアウト……㈱藤森デザイン事務所

▼「蒼き流星SPTレイズナー」が10月3日からスタートする。大河原メカの集大成ともいえるメカデザインは、Zガンダムとはまた違った魅力を感じさせてくれる。この主役メカをリックディアス、Zガンダムとフルスクラッチを次々とものにしている速水仁司氏が製作中。全高30cm以上のビッグモデルなのです。間もなく本誌や見本市会場等でお目にかかれる筈。乞・御期待の程……。（安井）

▼博品館ゼータガンダムフェスティバルには参った。まさか、上海バンスキングを上演したあの舞台に、自分が上るとはねェ。ところで最近は雑誌用の模型製作が急に増えてきた。造りたい物は山ほどあるって言うのに、一日24時間は短かすぎる。今年もあと3ケ月で終わっちゃうんだよォ。（小田）

▼車！車！車！新車ラッシュですね。実は僕も車を持っているんですけど、これが実にカッコいい。サビが浮くはサスペンションはガタガタになるは、だいたい走っている途中にいきなりエンジンが止まる処なんて、実にカッコいいのです。おまけに今月車検なんていいのです。どなたか、この車いりませんか……。

ちなみに、Zガンダムのペーパーマスクの撮影はハズカシかった。（安蒜）

▼毎月毎月しめ切りに追われるのは慣れっこなんだけど、今月程苦しかったのは初めてだなぁ。模型情報以外の仕事が多すぎて、しめ切りが過ぎても、まだ自分の受け持ちのページの原稿に手がついていない。はっきり言って、月末発行は無理と観念したけど、版下屋さん、製版屋さん、そして印刷屋さんの全面協力のおかげで、なんとかなった。この場をかりて、感謝の気持ちを表わします。さあ、来月こそは、しめ切りを守ろう（毎月そう思うのだけどのどもと過ぎると忘れてしまうのさ）ところで、なぜしめ切りを守れないかって？それはね、おもしろい仕事が多すぎて、手を出し過ぎて自分の首をしめてしまっているからさ。来年はもう一人スタッフが欲しいなあ。（加藤）

★模型情報は模型店・玩具店でお買い求め下さい。尚、当社直送をご希望される場合は、代金（半年間900円、一年間1800円）を現金書留か郵便為替で同封の上、住所・氏名・生年月日・電話番号・何月号から希望するかを明記の上、お申し込み下さい。

●〒424 静岡県清水市袖師町702
㈱バンダイ静岡工場 MJ編集部・定期購読係まで

楳図かずお戦慄のホラーワールド オリジナルビデオに初登場！

10月28日発売

完成記念試写会

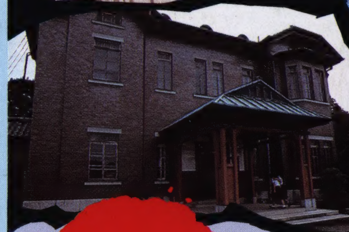
10/18　16:00～
高田馬場BIG BOX 9F ビクターミュージックプラザ
「うばわれた心臓」同時上映「アギ～鬼神の怒り」
※先着300名様限り

10/25　17:00～
西武百貨店 船橋店 9F スタジオF
ビデオ上映会「うばわれた心臓」

裂ける！心が裂ける!!









オリジナルSpFX(実写特撮)ビデオ

「うばわれた心臓」

楳図かずおの戦慄のホラー・コミックスがオリジナルビデオ・ムービーで今、スーパーリアルによみがえる!!引き裂かれる肉体、脈うつ心臓……たすけて!!私はまだ死んでなんかいない！声にならない悲しみの絶叫が、すさまじい怨念に凝結してゆく。カラーSpFXの若き鬼才・早川光監督(「アギ～鬼神の怒り」)のはじけとぶ感性が、楳図かずおの血塗られた恐怖の世界を鮮烈に再現したファンタスティック・ホラーフィルム。

本編30分＋メイキング15分　㊇¥9,800

©鎌倉スーパーステーション・楳図かずお



©円谷プロ

LD

ウルトラセブン①

あの「ウルトラセブン」シリーズがＬＤ（レーザー式ディスク）になって新登場！第1巻は「姿なき挑戦者」、「緑の恐怖」、「湖のひみつ」、「マックス号応答せよ」の４話収録。予告編ノンクレジットオープニング付。

カラー107分　CLV　価格未定

超ド級怪獣映画

DAICON FILM PRESENTS

「ヤマタノオロチの逆襲」

現代日本に蘇った伝説の巨大怪獣を迎え撃つ経験なき軍隊！オロチ内部に捕われた女性考古学者の運命は?!—マペット映画〝早撃ちケンの大冒険〟で話題を集めたダイコンフィルムの16ミリ特撮巨編〝ヤマタノオロチの逆襲〟が遂にクランクアップ。エモーションでは、特撮ファン注目のこの作品のビデオ販売権をいち早く獲得！ご期待ください!!■原案・脚本・監督/赤井孝美



©ダイコンフィルム・ゼネラルプロダクツ

完全オリジナルビデオ

「ダーティペア」制作快調！ 特報

マミ、モモに続くオリジナル第３弾として制作進行中の「ダーティペア」。ハードでダイナミックなアクション、そしてムードあふれるロマンチックなシーンをたっぷり収録。ＴＶ版とはちょっと違ったケイとユリの大活躍をお楽しみに。

LD

ミンキーモモ

「夢の中の輪舞(ロンド)」ＬＤ(レーザーディスク)版、11/5発売予定！

新しいモモの魅力を満載。おまけに人気ゲストキャラも総出演。使用セル画数４万枚、劇場用35㎜版で製作された葦プロ夢の超誤楽大作！

カラー90分　ステレオ　CLV　㊇¥9,800

10月28日発売の新作アイテム

VIDEO		
新・ルパン三世④	カラー100分	¥12,800
謎の円盤UFO⑥	カラー100分	¥13,800
LD		
未来少年コナン⑥	カラー115分	¥ 9,800
超時空世紀オーガス②	カラー 52分	㊇¥ 8,800

エモーションのビデオソフトは全国のビデオ店、レコード店等でお買い求めになれます。もし、お近くのお店にない場合は通信販売でお求めください。作品名、VHSかベータかを明記し、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入の上、現金書留にて代金と送料(500円)を同封して下記宛先までお申し込みください。
〒150 東京都渋谷区神山町10番3号ネットワーク神南ビル6F エモーション ファミリークラブ



模型情報10月号 発行人・山科誠 編集人・加藤智 昭和60年10月1日発行（毎月1回1日発行）第6巻第10号通巻74号 印刷・小野美術印刷 発行所・〒424静岡県清水市袖師町702㈱バンダイ静岡工場 昭和59年10月26日第3種郵便物認可 電話0543(65)5362(代) 定価一〇〇円